

問1 熱帯雨林気候の地域における、人々の生活や自然環境の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか選びなさい。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 一年を通して降水量が非常に少ないため、オアシスの周辺で小麦や綿花の栽培が行われる。
2. 四季の変化がはっきりしており、夏季の高温を利用して稲作が盛んに行われる。
3. 気温が低く地面が凍結しているため、地下の永久凍土が溶けないよう床を高くした家が建てられる。
4. 通気性を良くし、湿気や害虫を防ぐために高床の住居が作られ、多様な樹木が密生するジャングルが広がる。

問2 ある都市の気候データから、1月や12月の平均気温が約17℃と高く降水量が極めて少ない一方、7月頃の平均気温が約12℃と低くなり降水量がやや多くなる特徴が読み取れました。このデータが示している都市の気候と位置に関する説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）

1. 北半球に位置する地中海性気候の都市である。
2. 南半球に位置する地中海性気候の都市である。
3. 南半球に位置する温暖湿潤気候の都市である。
4. 北半球に位置する西岸海洋性気候の都市である。

問3 ロサンゼルスのような地中海性気候の地域で見られる、気温と降水量の関係についての説明として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 石川県公立入試 類似）

1. 気温が最も低くなる一月付近に、月ごとの降水量が年間で最小になる。
2. 気温が最も高くなる時期に、月ごとの降水量が年間で最小になる。
3. 年間を通じて温暖であるが、夏に雨が集中するため、日本の季節変化とよく似ている。
4. 北半球に位置しているが、一月の降水量が七月よりも少ないという熱帯のような特徴を持つ。

問4 世界の大陸別の気候帯割合を示した資料において、熱帯が約7.4%、寒帯が約9.8%であるのに対し、冷帯（亜寒帯）が約43.4%と、全気候帯の中で最も高い割合を占めている大陸があります。この大陸で冷帯が広く分布している理由と、その名称の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. ユーラシア大陸：大陸全体が北極圏に含まれており、一年中氷に覆われているため。
2. アフリカ大陸：南半球の寒流の影響を強く受け、大陸のほとんどが寒冷な気候になるため。
3. ユーラシア大陸：広大な面積を持ち、特に高緯度にあたる北部地域の範囲が非常に広いため。
4. 北アメリカ大陸：赤道直下に位置しているが、標高の高い山脈が多いため。

問5 ある地域の気候統計において、1月・2月の平均気温がマイナス40度近くまで低下する一方、7月には15度程度まで上昇し、年間を通じて降水量が非常に少ないというデータが得られました。この地域の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 暖流と偏西風の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬の寒さは穏やかで気温差が小さい。
2. 夏の期間のみ地表の氷が解け、コケ類や地衣類が生育するが、樹木はほとんど育たない。
3. 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。
4. 一年を通じて高温多湿であり、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため稲作が盛んである。

問6 二〇〇八年と二〇一八年の統計において、いずれも生産量が多く、世界のとうもろこし生産の上位を占めている国々の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン
2. アメリカ合衆国、中国、オーストラリア、南アフリカ
3. 中国、ブラジル、フランス、ベトナム
4. アメリカ合衆国、インド、ロシア、カナダ

問7 乾燥帯に属する地域のうち、エジプトなどのように年間を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない気候が成立する背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない
2. 偏西風が山脈を越える際に湿気を失い、常に冷たく乾燥した空気が流れ込む
3. 短い雨季の間にすべての植物が成長を終えてしまうため、年間の緑が少ない
4. 高緯度で気温が低く、地中の水分が凍結して植物が根を張れない

問8 アフリカ大陸北部や西アジアに広がる乾燥帯の地域では、全身を覆うような長袖で丈の長い衣服を着用する生活様式が見られます。このような衣服がこの地域で普及している理由として、自然環境との関わりから説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 標高が高い地域での急激な気温の低下に対応するため
2. 日中の強い日差しや砂ぼこりから身を守るため
3. 多湿な気候において汗の蒸発を促し、体温を下げるため
4. 年間を通じて降水量が多いため、肌が濡れるのを防ぐため

問9 インド洋周辺の地域では、夏と冬で吹く方向が逆転する風を利用した航海が古くから行われてきました。この風の名称と、航海における利用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）

1. 偏西風と呼ばれ、一年を通じて一定の方向に吹く風を利用して、アフリカから東向きに航行した。
2. 貿易風と呼ばれ、赤道付近で常に東から吹く風を利用して、インドからアフリカへ短期間で往復した。
3. モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。
4. ハリケーンと呼ばれ、強い上昇気流による推進力を利用して短期間で移動するために利用された。

問10 オーストラリアなど南半球に位置する都市の雨温図を分析する際、北半球の都市と比較して最も注意すべき気温の変化の特徴はどれですか。（2020年 高知県公立入試 類似）

1. 冬の気温が氷点下になることはあるが、夏には40度を超えるという年較差の大きさ
2. 偏西風が常に海から吹き込むため、年間を通じて気温が15度前後で一定している点
3. 1年を通じて気温の変化がほとんどなく、常に20度を超えている点
4. 7月前後に気温が最も低くなり、1月前後に気温が最も高くなるという周期の逆転

問11 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。
2. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。
3. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。
4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。

問12 バングラデシュやインドネシアなどの留学生を対象とした、食の多様性に関する報告があります。それらの国々で広く信仰されている宗教では、食事に関して厳しい禁忌（タブー）が定められています。この宗教の戒律において、摂取が厳しく制限されているものの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 鳥根県公立入試 類似）

1. 豚肉とアルコール
2. 魚介類と卵
3. 根菜類と鶏肉
4. 牛肉と乳製品

答え合わせ・解説

問1	答え 4 通気性を良くし、湿気や害虫を防ぐために高床の住居が作られ、多様な樹木が密生するジャングルが広がる。	熱帯雨林気候は高温多湿な環境であるため、風通しを良くして熱がこもらないようにする工夫が生活に見られます。高床式の住居は、地面からの湿気を避けるとともに、毒蛇などの害虫が侵入するのを防ぐ役割も果たしています。また、降水量が非常に多いため、植物の成長が早く、多種多様な生物が生息する密林が形成されます。
問2	答え 2 南半球に位置する地中海性気候の都市である。	1月や12月の気温が高く7月頃の気温が低いことから、北半球と季節が逆になる南半球に位置することが判断できます。また、気温が高い夏（1月や12月）に降水量が極めて少なく乾燥していることから、地中海性気候に分類されます。
問3	答え 2 気温が最も高くなる時期に、月ごとの降水量が年間で最小になる。	地中海性気候の最大の特徴は「夏季乾燥」です。北半球にあるロサンゼルスでは、気温が上昇する七月から八月にかけて降水量が著しく減少し、逆に気温が低下する冬場に降水量が増加します。このため、農作物の成長期である夏に水分が不足しやすく、オリーブや果物類のように乾燥に強い作物の栽培や灌漑農業が発達しています。
問4	答え 3 ユーラシア大陸：広大な面積を持ち、特に高緯度にあたる北部地域の範囲が非常に広い。	ユーラシア大陸は東西・南北ともに非常に大きな広がりを持っています。特にロシアのシベリア地方に代表される高緯度地域が広大な面積を占めているため、冷帯（亜寒帯）の割合が他の大陸に比べて際立って高くなっています。また、緯度の幅が広いので、熱帯から寒帯までのすべてが揃っていることも大きな特徴です。
問5	答え 3 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。	提示された数値は、冬の極寒と夏の上昇、そして乾燥した特徴を持つ亜寒帯（冷帯）の典型的なデータです。この気候下では、夏に気温が10度を超える月があるため、樹木の生育が可能となり、タイガと呼ばれる針葉樹林が形成されます。一方、夏でも気温が上がらず樹木が育たないのは寒帯のツンドラ気候であり、偏西風や暖流の影響を受けるのは温帯の西岸海洋性気候です。
問6	答え 1 アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン	とうもろこしは世界的に生産量が多い農作物ですが、特にアメリカ合衆国と中国が圧倒的な生産量を誇ります。これに南米のブラジルとアルゼンチンを加えた四カ国は、広大な農地や近代的な農業技術、気候条件などを背景に、継続して世界の生産上位に位置しており、国際的な輸出市場においても大きな影響力を持っています。
問7	答え 1 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない	砂漠気候が広がる地域では、わずかな降水量よりも太陽光による蒸発量の方がはるかに多いため、地表面の水分がすぐに失われてしまいます。このため、植物の生存に必要な水分が土壌に保持されず、広大な砂漠が形成されます。ステップ気候に見られるような「短い雨季」さえもほとんど存在しないのが、この気候の大きな特徴です。
問8	答え 2 日中の強い日差しや砂ぼこりから身を守るため	北アフリカのエジプトや西アジアなどの砂漠が広がる地域では、雲が少なく直射日光が非常に強いので、皮膚を過度な日焼けから守る必要があります。また、風によって舞い上がる砂ぼこりが体に付着するのを防ぐ役割もあります。肌の露出を抑えつつ、ゆったりとした作りで風通しを確保した長袖の衣服は、乾燥した過酷な環境に適応するための伝統的な知恵です。
問9	答え 3 モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。	インド洋では、大陸と海洋の温まり方の違いにより、夏と冬で風向きが反対になる季節風（モンスーン）が吹きます。帆船時代の商人たちは、この風向きの変化を正確に把握し、目的地に向かって「追い風」が吹く季節を選んで出航することで、アフリカ東岸、アラビア半島、インド、東南アジアを結ぶ広大な海域での交易を可能にしました。一月などの冬の時期は陸から海へ、夏は海から陸へと風が吹く性質を利用しています。
問10	答え 4 7月前後に気温が最も低くなり、1月前後に気温が最も高くなるという周期の逆転	地球の公転と地軸の傾きにより、南半球では北半球と季節が逆になります。そのため、雨温図の気温曲線を確認すると、日本の夏季（7～8月）に気温が下がり、冬季（12～1月）に気温が上がる「谷型」の推移を示すのが南半球の大きな特徴です。
問11	答え 2 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通してやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。	住居の構造は、その地域の気候条件と密接に関係しています。熱帯地域では、激しい雨（スコール）や高い気温、高い湿度への対策が不可欠です。壁をなくして通気性を高めることで体感温度を下げ、高床式にすることで地面からの湿気や害虫の浸入を防ぐ工夫がなされています。これに対し、壁を厚くしたり窓を小さくしたりする工夫は、砂漠などの乾燥帯や、寒さの厳しい冷帯・寒帯の住居に見られる特徴です。
問12	答え 1 豚肉とアルコール	西アジアから東南アジア、北アフリカにかけて広く信仰されているイスラム教では、教典に基づき、特定の食べ物を避ける規定があります。特に豚は不浄なものとしてその肉を食べることは厳しく禁じられており、同様に精神を昂ぶらせるアルコールの摂取も認められていません。学校や公共の場でこうした食の背景を理解することは、異文化理解の重要な一歩とされています。

- 問1

植民地時代にプランテーションが開発された国々では、現在も特定の農産物の輸出に経済を大きく依存している場合があります。このような経済体制において、国際市場の価格変動が国の経済を不安定にする要因となっている背景について、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大規模な農園であっても、すべて自給自足のために生産されており、外貨を得る手段が限られているため。

2. 最新の農業機械を導入することで、労働力が必要なくなり、失業者が増大して国内消費が冷え込むため。

3. 先進国から輸入した穀物を国内で加工し、再び輸出する加工貿易が中心となっているため。

4. 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。
- 問2

東南アジアなどの低緯度地域における気候の特色について、北半球に位置する都市で見られる気温の変化を正しく説明しているものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 海洋の影響を強く受けるため、北半球であっても8月ではなく2月に最も気温が高くなる推移となる。

2. 低緯度では太陽の影響が一定であるため、1月から12月まで気温の変化が全く見られない水平な推移となる。

3. 年間を通して気温が高いが、北半球の夏季にあたる時期に気温のピークが見られる山型の推移となる。

4. 北半球の冬季にあたる1月前後に気温が最も高くなり、7月に最も低くなる谷型の推移となる。
- 問3

世界の農産物生産に関する統計資料において、生産量の第1位がブラジル、第2位がインドとなっている農作物と、第1位がアメリカ合衆国、第2位が中国となっている農作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. カカオと米

2. 茶と大豆

3. サトウキビとトウモロコシ

4. コーヒーと小麦
- 問4

北アメリカ大陸の西海岸や地中海沿岸で見られる、6月から8月にかけての夏季に降水量が極端に少なく、逆に冬季に降水量が増える気候を何と呼びますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 温暖湿潤気候

2. 西岸海洋性気候

3. 地中海性気候

4. 熱帯雨林気候
- 問5

7世紀に西アジアでムハンマドによって開かれ、アッラーを唯一の神と定める宗教を選びなさい。（2020年 静岡県公立入試 類似）

1. 仏教

2. キリスト教

3. イスラム教

4. ヒンドゥー教
- 問6

シベリアなどの寒冷地では、地下に一年中凍結したままの永久凍土が広がっています。この地域で住居を建設する際、地面に直接建てるのではなく、床を高くした「高床式」の構造がとられることが一般的です。このような工夫が行われる理由として最も適切な説明を選択してください。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 春の雪解け時期に河川が急激に増水して氾濫し、建物が床下浸水の被害を受けるのを防ぐため。

2. 冬に降り積もる大量の雪によって、建物の出入り口や窓が雪に完全にふさがれてしまうのを避けるため。

3. 夏の短い期間に地表の水が溶けて広大な湿地帯になるため、地面からの湿気が室内にこもるのを防ぐため。

4. 建物からの熱が地面に伝わって永久凍土が溶けると、地盤がゆるんで家が傾く恐れがあるため。
- 問7

北半球の高緯度に位置する、ある地域の気候について説明した次の文章を読み、あてはまる気候区分を答えなさい。この地域では、1月の平均気温がマイナス10度近くまで下がり、夏の最高気温も12度程度にとどまります。その結果、年平均気温は0.9度と非常に低く、冬の寒さが極めて厳しいのが特徴です。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 地中海性気候

2. 寒帯

3. 冷帯（亜寒帯）

4. 西岸海洋性気候
- 問8

航空機を利用して日本からヨーロッパへ向かう際、西へ向かう往路は、東へ向かう復路（日本への帰国便）に比べて飛行時間が長くなるのが一般的です。このような現象が起こる理由として、上空の気象条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。

2. 日本列島の太平洋側を北上する日本海流（黒潮）によって、上空の空気が暖められ激しい上昇気流が発生するため。

3. 季節によって吹く方向が逆転する季節風の影響で、日本から出発する際は常に強い逆風を受けるため。

4. 赤道付近から北に向かって吹く貿易風の影響を受け、機体が予定の航路から大きく北へ押し流されるため。
- 問9

2014年における世界の二酸化炭素排出量の国別割合を調査した統計において、排出量が世界第1位（全体の28.2%）の国と、第2位（16.0%）の国の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2019年 大阪府公立入試 類似）

1. 第1位：中国、第2位：インド

2. 第1位：中国、第2位：アメリカ合衆国

3. 第1位：アメリカ合衆国、第2位：ロシア

4. 第1位：アメリカ合衆国、第2位：中国
- 問10

ロシアの首都モスクワの気候について、統計データから読み取れる特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、モスクワの月平均気温は最も低い月でマイナス10度付近、最も高い月で20度弱であり、年間の月平均降水量は50～100mm程度で推移しています。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 一年を通して気温の変化が小さく、夏季に降水量が集中する。

2. 最寒月の平均気温が氷点下まで下がり、気温の年較差が大きい。

3. 最暖月の平均気温が10度未満であり、年間を通して降水量が極めて少ない。

4. 夏季は高温で乾燥し、冬季に降水量が多くなる。
- 問11

サウジアラビアのメッカ付近で見られるような、年間を通して気温が非常に高いにもかかわらず、降水量が極めて少ないために樹木の生育が困難な地域の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 高緯度に位置しており、太陽の光が届きにくいため地力が低い。

2. 一年中気温が高く降水量も非常に多いため、熱帯雨林が形成されている。

3. 降水量よりも蒸発量の方が多いため、地表の水分が不足している。

4. 季節風の影響により夏にまとまった降水があるため、大規模な農業が行われている。
- 問12

アマゾン川流域などの熱帯地域で伝統的に行われてきた焼畑農業において、数年ごとに耕作地を移動させる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 雨季の激しい降雨によって農地が水没し、同じ場所での栽培が物理的に不可能になるため

2. 大型の農業機械を効率よく動かすために、常に新しい平坦な土地が必要なため

3. コーヒーや天然ゴムなど、輸出を目的とした商品作物を大規模に栽培するため

4. 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため

答え合わせ・解説

問1	答え 4 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。	プランテーションの影響で特定の農作物に生産が偏る「モノカルチャー経済」に陥ると、豊作・不作といった天候の影響や、国際的な需要の変化による価格暴落が、そのまま国の経済全体に大きな打撃を与えてしまうというリスクを抱えることになります。
問2	答え 3 年間を通して気温が高いが、北半球の夏季にあたる時期に気温のピークが見られる山型の推移となる。	熱帯に近い低緯度地域では、四季の変化は不明瞭ですが、厳密には太陽の動きに伴う気温の変化が存在します。北半球にある都市の場合、日本の夏と同じ7月・8月頃に気温が最も高くなるため、気温の変化をグラフ化すると中央が盛り上がった「山型」になります。これに対し、南半球の都市では1月や12月に気温が高くなるため、対照的な動きを示します。
問3	答え 3 サトウキビとトウモロコシ	ブラジルやインドは熱帯・亜熱帯の気候を生かしたサトウキビの生産が盛んです。特にブラジルは世界最大の生産国であり、砂糖の原料とするほか、自動車燃料としてのバイオエタノールの製造にも広く利用されています。一方、トウモロコシはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）を中心に大規模な商業的農牧業が行われており、世界第1位の生産量を誇ります。第2位の中国でも、飼料用としての需要の高まりから生産が拡大しています。
問4	答え 3 地中海性気候	夏季は亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響下に入るため、雨がほとんど降らず乾燥した状態が続きます。一方で、冬季には偏西風や前線の影響を受けて一定の降水があるのが特徴です。この季節による降水量の変動が、他の温帯気候とは大きく異なる点です。
問5	答え 3 イスラム教	ムハンマドによって創始されたこの宗教は、唯一神アッラーへの絶対的な帰依を説いています。聖典であるコーラン（クルアーン）に基づき、信者の生活や社会制度に強い影響を与えています。
問6	答え 4 建物からの熱が地面に伝わって永久凍土が溶けると、地盤がゆるんで家が傾く恐れがあるため。	シベリアなどの高緯度地域には、地下の温度が一年中0度以下で凍結している永久凍土の層があります。家を建てて部屋を暖めると、その建物からの熱が地面に伝わり、足元の永久凍土を溶かしてしまいます。土の中の氷が溶けると水分を含んだ柔らかい泥状になり、地盤が弱くなります。その結果、建物自体の重さに耐えきれずに傾いたり、倒壊したりする危険があるため、床下に隙間を作って外気を通し、熱を逃がす高床式の建築方法が採用されています。
問7	答え 3 冷帯（亜寒帯）	高緯度地域で見られるこの気候は、冬の気温が氷点下まで大きく下がる一方、夏には短い期間ながら気温が10度を超える程度まで上昇するため、樹木の生育が可能です。このため、広大な針葉樹林（タイガ）が形成されます。年平均気温が極めて低くなるのは、冬の冷え込みが非常に厳しいためであり、北半球のロシアやカナダ、日本の北海道などに広く分布しています。
問8	答え 1 中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。	日本やヨーロッパが位置する中緯度地域の上空には、偏西風という西から東へ向かう強い風が常に吹いています。航空機が日本から西にあるヨーロッパへ向かう際は、この風に逆らう「向かい風」を受けるため速度が上がらず、逆にヨーロッパから東にある日本へ戻る際は「追い風」に乗るため速度が上がります。このため、往路と復路で数時間の飛行時間の差が生じます。
問9	答え 2 第1位：中国、第2位：アメリカ合衆国	二酸化炭素の排出量は、国の経済活動の規模や工業化の進展と密接に関係しています。21世紀に入り急速な経済成長を遂げた中国が、石炭消費の多さなどから世界最大の排出国となっており、これに世界最大の経済規模を持つアメリカ合衆国が続いています。これら2カ国だけで世界全体の排出量の約4割以上を占めているのが現状です。
問10	答え 2 最寒月の平均気温が氷点下まで下がり、気温の年較差が大きい。	モスクワは高緯度の大陸内部に位置するため、海の影響を受けにくく、夏と冬の気温差である「年較差」が非常に大きくなるのが特徴です。冬には平均気温がマイナス10度付近まで下がることから、亜寒帯（冷帯）の典型的な特徴を示しています。地中海性気候のように夏に乾燥したり、熱帯のように年中高温であったりすることはありません。
問11	答え 3 降水量よりも蒸発量の方が多いため、地表の水分が不足している。	乾燥帯を定義する重要な要素は、降水量と蒸発量のバランスです。メッカのように気温が非常に高い地域では水の蒸発が激しく、わずかな降水があってもすぐに失われてしまうため、樹木が育つのに十分な水分を土壌に蓄えることができません。熱帯は「気温が高く、降水量も多い」地域を指すため、降水量が極端に少ない場合は乾燥帯に分類されます。
問12	答え 4 数年間の栽培によって土地の養分が低下し、収穫量が減少するため	焼畑農業で得られる灰の肥料成分は、熱帯特有の激しい雨によって流されやすく、短期間で土地がやせてしまいます。そのため、土地の地力を回復させる休耕期間を設ける必要があり、農民は数年ごとに別の森林や草原を切り拓いて移動します。これに対し、大規模な資本を投じて輸出用作物を育てるのはプランテーション農業、機械化による大規模生産は企業的穀物農業の特徴です。

問1	乾燥帯のうち、わずかな降水によって丈の短い草原が広がる地域で見られる気候を何といいますか。この地域では、伝統的に「ゲル」と呼ばれる移動式住居を用いた遊牧が行われているのが特徴です。 （2018年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 地中海性気候	2. ステップ気候	3. 砂漠気候	4. サバナ気候
問2	降水量が非常に少なく森林がほとんど見られない乾燥帯の地域において、古くから伝統的な住居の材料として利用されてきた、土を成形して焼かずに乾かした資材を何と呼びますか。 （2021年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 日干しレンガ	2. コンクリートブロック	3. 大理石	4. 合板
問3	ある地域の気候を分析した資料において、年間の降水量が700ミリメートルを超え、季節による気温の変化が明確であるという特徴が確認されました。この地域の気候を、乾燥帯と比較した際の説明として最も適切なものはどれですか。 （2025年 秋田県公立入試 類似）			
	1. 夏に気温が上がらず、冬の寒さが非常に厳しいため地面が凍結している	2. 降水量が蒸発量よりも多く、農業や樹木の生育に適した湿潤な環境である	3. 降水量が非常に少なく、年間を通じて蒸発量の方が多いため樹木が育たない	4. 一年を通じて気温が高く、降水量は多いものの季節による気温差がほとんどない
問4	南北アメリカ州の主要国であるアメリカ合衆国とブラジルは、ともにヨーロッパ諸国との歴史的なつながりからキリスト教を主に信仰していますが、伝統的な食文化には違いが見られます。宗教はキリスト教が主流であり、かつ伝統的な食文化において米を主食として取り入れている国として、最も適切な国を選びなさい。 （2024年 福井県公立入試 類似）			
	1. ブラジル	2. カナダ	3. アルゼンチン	4. アメリカ合衆国
問5	ある都市の気候について、年平均気温が約12度と低く、月ごとの気温の変化（年較差）が極めて小さいという特徴があります。また、降水量は12月から3月にかけての時期に多く、それ以外の時期は少ないという統計が示されている場合、この都市の名称と気候区の組み合わせとして正しいものはどれですか。 （2019年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. クスコ — 高山気候	2. ブエノスアイレス — 温暖湿潤気候	3. マナオス — 熱帯雨林気候	4. 東京 — 温暖湿潤気候
問6	ブラジルのアマゾン川流域などで見られる、森林や草原を焼き払い、その後に残った灰を肥料として利用する伝統的な農業を何といいますか。この農業は、数年間の栽培で土地がやせると、別の場所へ移動して再び同じ工程を繰り返すという特徴があります。 （2020年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 焼畑農業	2. オアシス農業	3. プランテーション農業	4. 企業的な穀物農業
問7	アフリカ大陸の多くの国々では、ヨーロッパ諸国から地理的に遠く離れているにもかかわらず、フランス語や英語が公用語として広く使われています。このように、かつての支配国と独立後の国との間で言語が共通している理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2025年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 先進国からの直接投資を円滑に受け入れるために、経済的な結びつきが強い国の言語を後から導入したため	2. 特定の宗教が伝播する過程で、その教典に記された言語が日常生活に浸透し、そのまま公用語となったため	3. かつて植民地として支配を受けていた宗主国の言語が、独立後も行政や教育の場で維持されたという歴史的背景があるため	4. 独立後の平和条約において、国際連合の公用語の中から自国の言語を選択することが義務付けられたため
問8	モンゴルの草原で見られる伝統的な住居「ゲル」は、その土地の自然環境や人々の生活スタイルと密接に関わっています。ゲルが円形の組み立て式であり、持ち運びが容易な構造になっている最大の理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2017年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 家畜の餌となる草を求めて、時期によって住む場所を変える必要があるから	2. 砂漠化の影響で風が強いいため、角のない形状にして風の抵抗を抑える必要があるから	3. 森林資源が乏しいため、限られた木材で空間を広く確保しようとしたから	4. 夏の極端な高温から身を守るために、風通しの良いテント状の布が必要だから
問9	エジプトの首都カイロの統計資料において、年間の降水量がどの月も極めて少なく、月平均気温が冬の約15度から夏の約30度の間で変化する特徴が見られるとき、この地域の気候帯および気候区分として適切なものはどれですか。 （2017年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 熱帯の熱帯雨林気候	2. 温帯の地中海性気候	3. 乾燥帯の砂漠気候	4. 乾燥帯のステップ気候
問10	ロシアのシベリア地方などの寒冷な地域では、建物内の暖房の熱が地盤に伝わって永久凍土が溶けるのを防ぐための工夫がなされています。一方、パプアニューギニアなどの熱帯地域では、通風を良くし、地面からの湿気や害虫を避けるための工夫がなされています。これらの異なる気候帯において、共通して見られる「床を地面から離して高くする」建築様式を何といいますか。 （2018年 三重県公立入試 類似）			
	1. 高床住居	2. 石造りの住居	3. ゲル（移動式住居）	4. レンガ造りの住居
問11	ある都市の気候統計では、7月の平均気温が最も低く、1月の平均気温が20度を超過して最も高くなっています。また、降水量は極端に少なくはなく、年間を通じて一定の変動が見られます。この都市の気候区分とその理由の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2022年 山形県公立入試 類似）			
	1. 南半球の温帯に属する。7月に気温が低いいため南半球であり、気温の変動と降水量から温帯と判断できる。	2. 北半球の温帯に属する。四季の変化がはっきりしており、1月に気温が高くなるのは北半球の夏にあたるからである。	3. 低緯度の熱帯に属する。1年を通じて気温が高く、降水量が多いため、気温の折れ線がV字型になることはない。	4. 南半球の乾燥帯に属する。7月に気温が低くなるのは南半球の特徴だが、温帯に比べて降水量が極端に少ない。
問12	ロシアのヤクーツクなどの寒冷地で見られる集合住宅は、建物の床下を地面から離れた「高床式」の構造になっています。このように建築する理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2021年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 冬場の激しい積雪によって、一階部分の出入り口や窓がふさがれるのを防ぐため	2. 地面からの湿気が建物内にこもるのを防ぎ、建材である木材の腐食を抑えるため	3. 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため	4. 夏場の激しい降雨によって発生する大規模な洪水から、住居が浸水するのを防ぐため

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ステップ気候	乾燥帯は降水量の違いによって大きく2つに分けられます。雨が極端に少なく植物がほとんど育たない「砂漠気候」に対し、少しの雨が降ることですぐに草の生える草原（ステップ）が広がるのがステップ気候です。中央アジアのモンゴルなどでは、この広大な草原を利用して羊や馬などを飼育する遊牧が伝統的に行われてきました。
問2	答え 1 日干しレンガ	乾燥帯では樹木が育ちにくく、建築に用いるための木材を確保することが困難です。そのため、身近にある泥や土を型に入れ、強い日差しで乾燥させて固めた資材が古くから利用されてきました。これを用いて厚い壁を作ること、外の熱気が室内に伝わるのを防ぐ工夫がなされています。
問3	答え 2 降水量が蒸発量よりも多く、農業や樹木の生育に適した湿潤な環境である	温帯と乾燥帯の大きな違いは、降水量と蒸発量のバランスにあります。降水量が700ミリメートルを超えている場合、一般に蒸発量を上回る水分が供給されるため、森林が形成され、農業を行うのに十分な湿潤環境が保たれます。乾燥帯では逆に降水量が蒸発量を下回るため、樹木が育ちにくい環境となります。
問4	答え 1 ブラジル	ブラジルはかつてポルトガルの植民地であった歴史的背景から、キリスト教（主にカトリック）が深く根付いています。また、南米の国々の中でも、伝統的に豆料理とともに米を主食として食べる文化が定着しているのが特徴です。一方、アメリカ合衆国もキリスト教徒が非常に多い国ですが、伝統的な主食は小麦（パンなど）が中心であるため、米を主食とする文化的な枠組みではブラジルが選ばれます。
問5	答え 1 クスコ — 高山気候	月ごとの気温変化が少ないことは低緯度（赤道に近い）であることを示し、その上で平均気温が低いことは標高が高いことを示しています。クスコはアンデス山脈に位置する高山気候の都市であり、低緯度の特徴である「気温の安定」と、高標高の特徴である「低温」の両方を備えています。一方、マナオスは同じ低緯度でも標高が低いため高温多雨であり、ブエノスアイレスや東京は温帯で季節による気温の変化が大きくなります。
問6	答え 1 焼畑農業	熱帯の土壌はもともと養分が少ないため、樹木を焼いた後に残る灰を貴重な肥料として利用します。数年間の栽培を続けると土壌の栄養分（地力）が使い果たされてしまうため、周辺の森林の自然回復を待ちつつ、別の場所へ移動して耕作を繰り返す循環的な仕組みになっています。
問7	答え 3 かつて植民地として支配を受けていた宗主国の言語が、独立後も行政や教育の場で維持されたという歴史的背景があるため	アフリカや南アメリカなどの国々でヨーロッパの言語が公用語となっているのは、19世紀から20世紀にかけて行われた植民地支配が主な要因です。支配国（宗主国）は自国の言語を統治や教育の手段として導入しました。独立後も、国内に多様な民族と言語が存在する場合、特定の民族語を公用語にすると対立が生じる恐れがあるため、共通の行政用語として旧宗主国の言語が引き続き採用されるケースが多く見られます。
問8	答え 1 家畜の餌となる草を求めて、時期によって住む場所を変える必要があるから	乾燥した草原地帯では、同じ場所に留まり続けると家畜が周囲の草を食べ尽くしてしまいます。そのため、遊牧民は常に新鮮な牧草地を求めて移動し続けなければなりません。このような「遊牧」という生活様式において、簡単に解体して次の場所へ運べるゲルのような移動式住居は、生存に不可欠な知恵として受け継がれてきました。
問9	答え 3 乾燥帯の砂漠気候	アフリカ北部に位置するカイロは、年間を通じて降水量がほとんどなく、蒸発量が降水量を上回る乾燥帯に属しています。その中でも、特に降水量が極端に少なく植物の生育が困難な地域は砂漠気候に分類されます。地中海性気候と混同されやすいですが、地中海性気候は「冬にある程度の雨が降る」という特徴があるため、年間を通して降水量が0に近いカイロのデータとは異なります。
問10	答え 1 高床住居	ロシアなどの寒冷地では、建物の熱で地中の永久凍土が溶けると地盤が緩んで建物が沈み込んでしまうため、床を高くして熱を逃がす構造がとられます。一方で熱帯地域では、厳しい暑さへの対策として通風を確保し、地面からの湿気が室内にこもるのを防ぐ目的で同じ構造が用いられます。このように、異なる目的であっても同じような建築の工夫が見られるのが特徴です。
問11	答え 1 南半球の温帯に属する。7月に気温が低いため南半球であり、気温の変動と降水量から温帯と判断できる。	7月に気温が下がるのは、北半球が夏の時期に冬を迎える南半球特有の現象です。また、熱帯のように年中高温ではなく、乾燥帯のように降水量が極端に少ないという条件から、この地域は南半球の温帯に該当すると判断できます。
問12	答え 3 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため	シベリアなどの寒冷地では、地下に一年中凍ったままの「永久凍土」が広がっています。暖房の効いた建物が直接地面に接していると、その熱によって永久凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりする恐れがあります。そのため、床下に隙間を作って外気（冷たい空気）を通し、建物の熱が直接地面に伝わらないように工夫されています。東南アジアなどの低地で見られる高床式住居は主に湿気や洪水対策ですが、寒冷地では地盤の安定が目的であるという違いを理解しておくことが重要です。

問1 南アメリカのアマゾン川流域で行われている伝統的な農業において、森林を燃やす理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)

1. 森林を燃やして生じる灰を肥料にすることで、養分の乏しい熱帯の土地で農作物を育てるため。
2. 燃やした後の広大な土地を大規模な農園とし、輸出用のコーヒーやカカオを栽培するため。
3. 森林を燃やすことで地面の温度を上げ、寒冷な気候でもトウモロコシが育つようにするため。
4. 害虫を駆除するとともに、灰を家畜の飼料に混ぜて大規模な放牧を行うため。

問2 地中海沿岸で行われている農業において、夏の乾燥した時期にオリーブやぶどうなどの栽培が盛んな理由として、最も適切な説明を選んでください。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 家畜の飼育と穀物の栽培を組み合わせることで、土地の肥沃さを保つ必要があるため。
2. これらの作物が耐乾性に優れ、夏の少ない降水量でも育つことができるため。
3. 高緯度の冷涼な気候をいかして、成長が早い作物を短期間で栽培する必要があるため。
4. 年間を通して高温多湿な気候であり、大量の水を必要とする作物が適しているため。

問3 フランスやイギリスなどの西ヨーロッパ諸国は、日本の北海道よりも高い緯度に位置していますが、冬の寒さはそれほど厳しくなく、乳製品の生産などの農業も盛んに行われています。この地域が緯度のわりに温暖な気候である理由として、北大西洋を北上する暖流の北大西洋海流の上空を通り、大西洋からヨーロッパ大陸へと一年中吹き込む風の影響があります。この風の名称を次から選びなさい。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)

1. 上昇気流
2. 貿易風
3. 偏西風
4. 季節風 (モンスーン)

問4 一月の最高気温が約二十五度に達し、七月の最低気温が約十度まで下がるという気温の変化を示し、年間の降水量が合計で百二十七点三ミリメートルと極めて少ない統計データが示す気候帯として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 富山県公立入試 類似)

1. 一年中気温が高く降水量が多い熱帯
2. 夏と冬の寒暖差が激しく針葉樹が広がる冷帯 (亜寒帯)
3. 冬に一定の降水があり夏季に乾燥する温帯の地中海性気候
4. 砂漠気候などが含まれる乾燥帯

問5 世界の諸地域の気候を調査した資料において、ある都市は赤道直下の低緯度に位置していますが、近隣の低地の都市に比べて気温が明らかに低く、年間を通して気温の変化が小さいという特徴がありました。このような特徴を持つ「高山気候」について述べた文として正しいものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)

1. 季節風の影響を強く受けるため、夏に激しい雨が降る。
2. 緯度が低くても標高が高いため、一年中涼しい気候となっている。
3. 一年を通して降水量が非常に多く、熱帯雨林が広がっている。
4. 夏と冬の気温差が非常に大きく、冬には氷点下30度を下回る。

問6 タイにおける稲作の形態と、アメリカ合衆国における農業経営を比較したとき、アメリカの農業に見られる特徴として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)

1. 広大な土地で大型機械を駆使し、少ない労働力で効率よく大量の作物を生産する。
2. 家畜の飼料となる穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせ、自給的な生活を支える。
3. 自然環境に合わせて同じ土地で1年に2回同じ作物を栽培し、土地の利用率を高める。
4. 先進国の資本と技術を導入し、輸出向けの特定の工芸作物のみを大規模に栽培する。

問7 タイなどの熱帯地域において、雨季に集中する降水量による洪水被害を避けたり、年間を通じた高温多湿な気候の中で風通しを良くしたりするために発達した、伝統的な建築様式の特徴として正しいものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)

1. 地面を掘り下げて床とし、その上に屋根をかけた竪穴式
2. 床を高く作り、地面との間に空間を設ける高床式
3. 砂漠の熱を防ぐために、日干しれんがを積み上げた平屋造り
4. 熱を逃がさないように壁を厚くし、窓を小さくした石造り

問8 ドイツやイギリスなどの国々において、1990年と比較して二酸化炭素排出量が減少傾向にある主な理由として、エネルギー政策の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)

1. 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの普及を進め、総発電量に占める化石燃料への依存度を下げたため。
2. 国内の工業生産をすべて停止させ、エネルギーを消費する産業を新興国へ完全に移転させたため。
3. 電力不足を解消するために、二酸化炭素を排出しない石炭火力発電所を大幅に増設したため。
4. 1990年当時と比較して、国全体の総発電量を半分に以下に削減する制限政策を実施したため。

問9 アメリカ合衆国は世界最大のトウモロコシ生産国ですが、その生産と流通に関する背景を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)

1. アジア向けの米の輸出を補完するため、カリフォルニア州の地中海性気候を利用して生産されている。
2. 世界的な健康志向の高まりを受け、輸出用ではなく主に自国内での生食用として消費されている。
3. 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。
4. ブランテーションでの労働力不足を補うため、主に中国からの季節労働者に依存して生産されている。

問10 西アジアや北アフリカ、東南アジアのインドネシアなどに多く居住し、唯一神を信仰する人々について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)

1. 特定の食べ物に対する宗教的な戒律はなく、世界中に広く分布しているキリスト教徒
2. 殺生を禁じる教えに基づき、精進料理などの肉食を避ける文化を持つ仏教徒
3. 牛を神聖な動物として崇め、牛肉を食べることを避ける習慣を持つヒンドゥー教徒
4. 豚肉を食べることを禁じるなど、ハラールと呼ばれる戒律に従って生活するイスラム教徒

問11 世界の諸都市の気候について、年平均気温が約5度と低く、6月から8月の夏季に年間の約35%の降水が集中するロシアのモスクワの気候的特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)

1. 乾燥帯に属し、年間を通して蒸発量が降水量を上回るため、樹木が育たない。
2. 地中海性気候に属し、年間平均気温は低いものの、夏季には極端な乾燥に見舞われる。
3. 亜寒帯 (冷帯) に属し、マドリードなどの温帯の都市と比較して気温が低く、夏季にある程度の降水が見られる。
4. 温暖湿潤気候に属し、夏季の気温が非常に高く、モンスーンの影響で大量の雨が降る。

問12 年平均気温が約28度、年間降水量が約70ミリメートルという乾燥した地域のデータがある。この地域の月ごとの気温の変化を確認すると、6月前後に気温が最も高くなるピークが見られる。この条件に合致し、広大な砂漠が分布していると考えられる地域はどこか。 (2024年 島根県公立入試 類似)

1. 大陸内部で乾燥が進んだ中央アジアの地域
2. 北緯40度付近の中緯度に位置する北アメリカの地域
3. 南半球に位置し、沿岸を寒流が流れる南アメリカの地域
4. 世界最大の砂漠が広がる北アフリカの地域

答え合わせ・解説

問1	答え 1 森林を燃やして生じる灰を肥料にすることで、養分の乏しい熱帯の土地で農作物を育てるため。	熱帯の土壌（ラトソル）は一般に養分が少ない。焼畑農業では、燃焼によって生じたカリウムなどの灰の成分が肥料の役割を果たす。一方で、近年の人口増加や定住化により、森林の再生を待たずに次の焼き払いを行うケースが増えており、熱帯雨林の減少が地球環境問題の一つとして議論されている。
問2	答え 2 これらの作物が耐乾性に優れ、夏の少ない降水量でも育つことができるため。	地中海式農業の背景には、夏の降水量が著しく少ないという気候的制約があります。オリーブは葉が小さく硬いため水分の蒸散を防ぎやすく、ぶどうは根を深く張ることで地下の水分を吸収できる性質を持っています。このような作物の特性が、地中海性気候の「夏の乾燥」という厳しい環境に合致しているため、古くから栽培が続けられています。
問3	答え 3 偏西風	西ヨーロッパの冬が温暖なのは、暖流である北大西洋海流によって温められた湿った空気が、一年中西から東へと吹く「偏西風」によって大陸側に運ばれるためです。これに対し、季節風は季節によって吹く向きが変わる風であり、貿易風は低緯度地域を東から西へ吹く風であるため、混同しないよう注意が必要です。
問4	答え 4 砂漠気候などが含まれる乾燥帯	年間の降水量が百二十七点三ミリメートルという数値は、樹木が育つために必要な降水量に遠く及ばないため、乾燥帯に分類されます。また、一月に気温が高く七月に低くなるという気温の推移は、日本などの北半球とは季節が逆転している南半球の特性を示しています。
問5	答え 2 緯度が低くても標高が高いため、一年中涼しい気候となっている。	高山気候は、低緯度地域の高地で見られる特殊な気候です。本来は熱帯になるはずの緯度であっても、標高が高いために月別平均気温が低く抑えられ、季節による気温の変化も少ない「常春（とこはる）」のような状態になります。アンデス山脈のほか、エチオピア高原やチベット高原などでも見られます。
問6	答え 1 広大な土地で大型機械を駆使し、少ない労働力で効率よく大量の作物を生産する。	アメリカ合衆国の農業は、タイなどの家族経営を中心とした集約的な農業とは異なり、資本力に物を言わせた大規模な生産体制が特徴です。広大な面積を管理するために高度な機械化が進んでおり、一人当たりの生産性が極めて高い「企業的な農業」として展開されています。
問7	答え 2 床を高く作り、地面との間に空間を設ける高床式	タイのような熱帯の地域では、雨季に降水量が急増し、河川の氾濫や浸水が起こりやすくなります。これを防ぐために、住居や倉庫の床を高くする「高床式」が採用されてきました。また、この構造は床下の風通しを良くするため、一年中高い気温の中で湿気や暑さをしのぐ生活の知恵としても機能しています。特に収穫した作物を守るための高床式倉庫などは、日本の弥生時代などとも共通する、湿潤な気候への適応例です。
問8	答え 1 太陽光や風力などの再生可能エネルギーの普及を進め、総発電量に占める化石燃料への依存度を下げたため。	ヨーロッパ諸国では、地球温暖化対策として二酸化炭素排出量の削減を積極的に進めています。その主要な手段がエネルギー源の転換であり、総発電量の中で石炭や石油などの化石燃料を使った発電の割合を減らし、再生可能エネルギーの割合を増やすことで、経済活動を維持しながら排出量を抑える仕組みを構築しています。総発電量を極端に減らしたり、工業を完全に廃止したりする施策は一般的ではありません。
問9	答え 3 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。	アメリカ合衆国の中西部には、トウモロコシ栽培に適した肥沃な土壌が広がる「コーンベルト」と呼ばれる地域が存在します。ここでは、トウモロコシを家畜（豚や牛）の飼料として活用する組織的な農業が行われているほか、近年は環境負荷の低減を目指して、トウモロコシを原料としたバイオ燃料の生産にも大きな比重が置かれています。
問10	答え 4 豚肉を食べることを禁じるなど、ハラルと呼ばれる戒律に従って生活するイスラム教徒	西アジアから北アフリカ、さらには東南アジアの国々には、イスラム教を信仰する人々（イスラム教徒／ムスリム）が多く暮らしています。彼らは日常生活において、聖典コーランの教えに基づいた「ハラル（ハラール）」という、食べることが許されたものに関する厳しい戒律を守る文化を持っています。具体的には豚肉を食べることやアルコールを摂取することが禁じられています。
問11	答え 3 亜寒帯（冷帯）に属し、マドリードなどの温帯の都市と比較して気温が低く、夏季にある程度の降水が見られる。	モスクワは高緯度に位置するため、年平均気温が約5度と低く、亜寒帯（冷帯）に分類されます。夏季の降水割合が約35%であることは、夏季に乾燥する地中海性気候（マドリードなど）とは異なり、夏季にある程度の雨が降ることを示しています。これは大陸性の気候の影響で、夏に気温が上がると上昇気流が発生しやすくなり、降水をもたらすためです。
問12	答え 4 世界最大の砂漠が広がる北アフリカの地域	6月前後に気温が上昇していることから、この地域が北半球に位置していることが分かります。また、年平均気温が28.2度と非常に高いことから、低緯度（赤道に近い側）の地域であると推測できます。北アフリカに位置するサハラ砂漠は、北半球の低緯度から回帰線付近に広がる広大な砂漠地帯であり、示された高温乾燥の条件に完全に合致する事例です。

- 問1 地中海沿岸の地域で見られる農業について、この地域の気候の特色と、それに対応した作物の組み合わせとして最も適切な説明はどれですか。

(2020年 茨城県公立入試 類似)

1. 年間を通じて高温多雨であるため、カカオや天然ゴムなどの商品作物を大規模に栽培している。

2. 森林を焼き払って生じた灰を肥料として利用し、短期間のうちにイモ類などを栽培している。

3. 砂漠地帯の中でわずかに水が得られる場所を利用して、なつめやしや小麦を栽培している。

4. 夏の乾燥した気候に適応するため、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が広く行われている。
- 問2 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。

(2019年 秋田県公立入試 類似)

1. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。

2. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。

3. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。

4. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。
- 問3 ある都市の気象データを確認したところ、月平均気温を示す折れ線グラフが7月頃に約10度まで下がり、1月や12月には約20度まで上がる「V字型」を描いていました。この都市が位置する地域の特徴として最も適切な説明を選びなさい。

(2018年 静岡県公立入試 類似)

1. 北半球の高緯度地域に位置しており、夏の間だけ気温が急激に上昇する。

2. 赤道直下に位置しているため、一年を通じて気温の変化がほとんどない。

3. 内陸部の盆地に位置しているため、夏と冬の気温差が極めて大きい。

4. 南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。
- 問4 南半球に位置するアルゼンチンのブエノスアイレスなどの都市において、気温の変化に見られる特徴として正しいものはどれですか。

(2022年 茨城県公立入試 類似)

1. 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。

2. 日本などの北半球の国々と同様に、7月前後に気温が最も高くなり、1月前後に最も低くなる。

3. 赤道に近い低緯度地域であるため、一年を通じて気温の変化がほとんど見られない。

4. 地軸の傾きによる影響を受けないため、4月と10月の二回、気温のピークが訪れる。
- 問5 ロシアの首都であるモスクワで見られる気候の特徴について述べたものとして、最も適切なものを次のうちから選びなさい。

(2017年 富山県公立入試 類似)

1. 温帯に属し、四季の変化がはっきりしており、冬の平均気温が氷点下になることはほとんどない。

2. 冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが極めて厳しく1月の平均気温がマイナス10度を下回ることもある。

3. 乾燥帯に属し、年間を通して降水量が極めて少なく、植物がほとんど生育しない砂漠が広がっている。

4. 熱帯に属し、一年を通して気温が高く、午後になると「スコール」と呼ばれる激しい雨が降る。
- 問6 南アメリカ大陸の言語分布に関する資料では、ブラジルではポルトガル語が、それ以外の多くの国々ではスペイン語が主に公用語として使用されていることが示されます。このような地域ごとの言語の違いを生じさせた要因として、最も適切なものはどれですか。

1. 各国の主要な輸出品目が、どの言語圏の国と取引されていたかという経済的要因

2. その地域を植民地として支配していた宗主国の違い

3. アンデス山脈などの地形的障壁により、外部から伝わった言語が限定的だったため

4. 独立戦争の際に武器援助を受けた国の言語を採用したという経緯
- 問7 世界の都市の気候について述べた次の文のうち、一年を通して降水量が極めて少なく、気温が高いという特徴を持つカイロの気候的背景を正しく説明しているものはどれですか。

(2024年 京都府公立入試 類似)

1. 偏西風が山脈を越えて吹き降りる際に乾燥し、高温をもたらす。

2. 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。

3. 赤道低圧帯の影響により、一年中強い日差しが降り注ぐが雨は降らない。

4. 寒流の影響を強く受けるため、大気が安定して雨が降らなくなる。
- 問8 北半球のある都市の統計データにおいて、6月から8月にかけての降水量が極端に少なく、気温の上昇とともに乾燥した状態が続く一方、12月から2月にかけての冬季に降水量の増加が見られる気候について、その農業的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。

(2019年 兵庫県公立入試 類似)

1. 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。

2. 夏季の気温が上がらないため、耐寒性の強いライ麦やジャガイモの栽培、および大規模な豚の飼育が行われる。

3. 季節風（モンスーン）の影響で夏季に高温多湿となるため、広大な平野を利用した稲作が中心となっている。

4. 一年を通じて降水量の変化が少なく冷涼なため、都市向けの野菜栽培や乳牛の飼育を行う混合農業が盛んである。
- 問9 ある統計資料において、年平均気温が17.8度、年降水量が1272.8mmであり、1月と12月の気温が約25度と高く、6月・7月の気温が約10度まで下がる都市の状況を説明したものとして、正しいものを選びなさい。

(2021年 福岡県公立入試 類似)

1. 北半球の温帯に位置し、日本と同じような時期に夏と冬が訪れている。

2. 南半球に位置し、日本などの北半球の国々とは季節が逆になっている。

3. 南半球の乾燥帯に位置し、気温の変化は激しいものの、年間を通じて雨がほとんど降らない。

4. 熱帯地方に位置し、一年中気温が高い状態が続いており、明らかな季節の変化がない。
- 問10 中緯度の大陸東岸に位置し、一年を通じて気温や降水量の変化が大きく、四季の変化が明瞭な気候を何といいますか。

1. 温暖湿潤気候

2. 西岸海洋性気候

3. 熱帯雨林気候

4. 地中海性気候
- 問11 北緯および南緯30度から60度付近の中緯度帯において、一年を通じて西から東に向かって絶えず吹いている恒常風の名称として、正しいものを次のうちから選びなさい。

(2016年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 季節風（モンスーン）

2. 貿易風

3. 極東風

4. 偏西風
- 問12 熱帯雨林気候の説明として、その特徴を正しく述べたものを次の中から選択してください。

(2026年 広島県公立入試 類似)

1. 一年を通して気温は高いが、雨の多い雨季と、雨がほとんど降らない乾季がはっきりと分かれている。

2. 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。

3. 夏は日差しが強く乾燥するが、冬に一定の降水が見られる。

4. 日本の大部分が含まれる気候であり、夏と冬の気温差が大きく、季節風の影響を強く受ける。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 夏の乾燥した気候に適応するため、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が広く行われている。	地中海性気候は、温帯の中でも「夏に雨が少なく乾燥し、冬に比較的雨がが多い」という独特の降雨パターンを持っています。夏の強い日差しと乾燥に耐えられるよう、葉が小さく硬いオリーブや、深い根を持つぶどう、オレンジなどの果樹栽培が発達しました。これを地中海式農業と呼び、気候条件を最大限に活用した農法として知られています。
問2	答え 2 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。	農産物の生産地域は、その作物の生理的特徴と気候条件に深く関係しています。小麦は米よりも少ない降水量で育ち、低温にも強いため、アジアの湿潤地域だけでなく、北アメリカやユーラシア大陸の中央部、南アメリカの草原地帯（パンパ）など、多様な環境で大規模に栽培することができます。この気候適応力の高さが、特定の州に偏りすぎず、世界各地で一定の生産割合を持つ背景となっています。
問3	答え 4 南半球に位置しているため、日本などの北半球の国々とは季節が逆転している。	地球は地軸を傾けた状態で公転しているため、時期によって太陽の光が強く当たる地域が変化します。北半球が夏るとき、南半球は冬を迎えるという「季節の逆転」が起こるため、雨温図の気温曲線は北半球（山型）とは反対の「V字型」を示します。7月に気温が低く、1月や12月に気温が高くなっていることから、この都市は南半球にあると判断できます。
問4	答え 1 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。	地球は地軸を傾けた状態で太陽の周りを公転しているため、北半球が太陽の方へ傾く時期（7月ごろ）に北半球は夏となり、逆に南半球は太陽から遠ざかるため冬となります。このように南半球の温帯では北半球と季節が逆転する特性があるため、1月ごろに最も気温が高くなります。
問5	答え 2 冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが極めて厳しく1月の平均気温がマイナス10度を下回ることもある。	モスクワは高緯度かつユーラシア大陸の内陸部に位置するため、冬の冷え込みが非常に激しい冷帯（亜寒帯）に分類されます。1月の平均気温が氷点下になることは珍しくなく、時にはマイナス10度を下回る厳しい寒さとなります。一方で夏は20度近くまで気温が上がり、年間の降水量は約700mm程度と、日本の多くの地域と比較すると少なめであることも特徴です。
問6	答え 2 その地域を植民地として支配していた宗主国の違い	南アメリカの言語分布は、大航海時代以降のヨーロッパ諸国による勢力争いの結果を反映しています。15世紀末に結ばれた条約などにに基づき、現在のブラジルにあたる地域はポルトガルが、それ以外の地域の多くはスペインが植民地として支配しました。この歴史的背景により、現在もそれぞれの地域で当時の宗主国の言語が公用語として受け継がれています。
問7	答え 2 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。	カイロは砂漠気候（乾燥帯）に属しています。この地域は緯度20度から30度付近に位置しており、年間を通じて亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響下にあるため、下降気流が卓越します。下降気流が発生する場所では雲が作られにくいため、降水量が極端に少なく、日差しが強いため気温が高くなります。対照的に、赤道低圧帯は多量の雨をもたらす性質があります。
問8	答え 1 夏季の乾燥に適したオリーブ、ブドウ、レモンなどの果樹栽培や、冬季の降水を利用した小麦の栽培が行われる。	問題文に示された「夏季乾燥・冬季湿潤」という特徴は地中海性気候の典型的な雨温図のパターンを指しています。この気候下では、夏に乾燥に強いオリーブや柑橘類などの果樹を育て、比較的雨の多い冬に小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。他の選択肢は、西岸海洋性気候（混合農業）や温暖湿潤気候（稲作）の特徴を述べたものです。
問9	答え 2 南半球に位置し、日本などの北半球の国々とは季節が逆になっている。	気温の変化に注目すると、1月・12月に気温が高く、6月・7月に気温が低くなっていることから、この都市は南半球にあることがわかります。北半球とは季節が逆転しているため、日本の冬の時期に夏を迎え、日本の夏の時期に冬を迎えています。また、年降水量が1200mmを超え、気温にも季節変化があることから、乾燥帯や熱帯ではなく、温帯の気候に属していると判断できます。
問10	答え 1 温暖湿潤気候	ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の東岸で見られるこの気候は、季節風（モンスーン）の影響を強く受けるのが特徴です。夏は高温多湿、冬は寒冷乾燥となり、季節ごとの変化が非常にはっきりしています。日本もその大部分がこの気候区に含まれており、豊かな降水量は古くから稲作などの農業を支え、現代では都市や工業の発展を支える重要な基盤となっています。
問11	答え 4 偏西風	中緯度帯の低気圧や高気圧、雲などの移動に大きな影響を与えるこの風は偏西風と呼ばれます。地球の自転の影響を受け、一年中はほぼ一定の方向に吹く「恒常風」の一つです。赤道付近に向かって吹く風は貿易風、極地付近から吹く風は極東風、季節によって吹く向きが逆になる風は季節風（モンスーン）であり、それぞれ発生する仕組みや地域が異なります。
問12	答え 2 一年を通して気温が極めて高く、明確な乾季が見られずに年中多雨である。	熱帯雨林気候は、熱帯の中でも特に降水量が安定して多いのが特徴です。同じ熱帯に属するサバナ気候が「雨季と乾季」の明瞭な差を持つのに対し、熱帯雨林気候は「年中高温多雨」であり、植物が絶え間なく成長を続けるため密林（ジャングルやセルバ）が形成されます。

問1	1990年と2013年における各国の二酸化炭素排出状況を比較した際、中国は10.7%から28.0%へと排出割合が急上昇しました。この間の世界的な排出動向について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2017年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 中国の排出割合が増加した一方で、アメリカ合衆国や欧州連合の排出割合も上昇したため、先進国全体で排出削減が進まないことが世界的な課題となっている。	2. 1990年時点で中国の排出割合はすでに日本を上回っており、2013年には世界全体の排出総量が増大する中で、中国が占める割合も大幅に拡大した。	3. 1990年当時は日本の排出量の方が中国より多かったが、その後の急速な工業化によって2013年には中国が日本を抜き、世界最大の排出国となった。	4. 世界全体の二酸化炭素排出総量は1990年の206億トンから2013年の322億トンへと増加したが、中国以外の主要国の排出量はすべて減少している。
問2	月平均気温が年間を通じて25度以上で安定しており、かつ各月の降水量が150ミリメートルを超えるという、赤道付近に見られる高温多雨な気候区を何といいますか。 （2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 熱帯雨林気候	2. 西岸海洋性気候	3. サバナ気候	4. 地中海性気候
問3	アラビア半島の大部分を占めるサウジアラビアでは、国民の大多数がイスラム教を信仰しています。この宗教的背景に関連して、現地の人々の生活習慣や文化について述べたものとして最も適切なものはどれか。 （2021年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 聖地メッカの方角に向かって一日に五回の礼拝を行い、豚肉を食べることを禁じている。	2. 日曜日には家族で教会へ行って礼拝を行い、クリスマスを一年で最も重要な行事としている。	3. 牛を神聖な動物として崇めているため、牛肉を食べることを避け、ヒンドゥー教の教えを厳守している。	4. 特定の神を信仰せず、厳しい修行を通じて悟りを開くことを目指す仏教的な生活様式が定着している。
問4	インドネシアのスマトラ島などでは、特定の農作物を大規模に栽培するプランテーション開発により、熱帯雨林の減少が深刻な問題となっています。加工食品の食用油や石鹼の原料として世界的に需要が高まり、同国での生産量が急増している製品として正しいものを次の中から選びなさい。 （2024年 北海道公立入試 類似）			
	1. コーヒー豆	2. 綿花	3. 天然ゴム	4. パーム油
問5	オーストラリアの内陸部や、アフリカ南部の西側、南アメリカの一部には、年間降水量が極めて少なく砂漠や草原が広がる地域があります。このような地域の気候的特徴と気候帯の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 （2015年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 一年中気温が高く、雨季と乾季がはっきり分かれている熱帯	2. 降水量が蒸発量よりも少なく、樹木が育ちにくい乾燥帯	3. 四季の変化があり、夏と冬の気温差が比較的大きい温帯	4. 冬の寒さが非常に厳しく、針葉樹林（タイガ）が広がる冷帯（亜寒帯）
問6	米と小麦の生産地域と、その背景となる自然環境や社会的条件について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2016年 富山県公立入試 類似）			
	1. 米と小麦はいずれも涼涼な気候でしか育たないため、熱帯に属するタイや亜熱帯に近い中国南部での生産量は極めて少ない。	2. 米の生産はアメリカやオーストラリアなどの新大陸が世界の大半を占めており、小麦は中国やタイなどのアジア諸国が世界の生産の大部分を担っている。	3. 米は高温多雨な気候に適しており、タイなどのアジア諸国で生産が盛んである一方、小麦は乾燥した平原や広大な農地を持つアメリカやオーストラリアなどでも生産されている。	4. 米は大規模な機械化が容易な乾燥地帯での生産が中心であり、小麦は水資源が豊富な熱帯雨林地域での生産が中心となっている。
問7	タイにおける稲作の形態と、アメリカ合衆国における農業経営を比較したとき、アメリカの農業に見られる特徴として最も適切な説明はどれですか。 （2018年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 先進国の資本と技術を導入し、輸出向けの特定の工芸作物のみを大規模に栽培する。	2. 広大な土地で大型機械を駆使し、少ない労働力で効率よく大量の作物を生産する。	3. 家畜の飼料となる穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせ、自給的な生活を支える。	4. 自然環境に合わせて同じ土地で1年に2回同じ作物を栽培し、土地の利用率を高める。
問8	ロンドンは北緯50度をを超える高緯度に位置していますが、月平均気温の最低が約5℃、最高が約23℃となっており、緯度のわりに冬季の寒さが穏やかです。このような気候が形成される背景として、大西洋を流れる暖流と、その上空を一年中吹いている風の組み合わせとして正しいものを選択してください。 （2015年 千葉県公立入試 類似）			
	1. メキシコ湾流と貿易風	2. 北大西洋海流と偏西風	3. 北大西洋海流と季節風	4. 日本海流（黒潮）と偏西風
問9	赤道付近に位置する南米のアマゾン盆地などにおいて、年間の月平均気温が常に25度から27度程度で一定しており、かつ、すべての月で降水量が200mmを超えるような特徴を持つ気候区分を何と呼びますか。 （2018年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 熱帯雨林気候	2. 西岸海洋性気候	3. サバナ気候	4. 温暖湿潤気候
問10	シベリアなどの冷帯（亜寒帯）地域において、さらに高緯度の寒帯地域（ツンドラ気候など）と大きく異なる気候および植生上の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 （2025年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 夏に乾燥するため、ぶどうやオリーブなどの耐乾性作物が育つ。	2. 夏でも気温がまったく上がらないため、樹木は育たず草やこけ類のみが生育する。	3. 夏には一定程度まで気温が上がるため、樹木である針葉樹林（タイガ）が生育できる。	4. 年間を通して降水量が多く乾燥しないため、熱帯雨林が発達する。
問11	2019年の世界生産統計でアメリカ合衆国、中国、ブラジルが上位3か国となっており、近年では家畜の飼料やバイオ燃料の原料としての需要も急速に高まっている農産物はどれですか。 （2023年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. オリーブ	2. とうもろこし	3. 茶	4. 綿花
問12	北半球に位置するヘルシんキの気温と降水量の特徴について説明した文として、適切なものはどれですか。なお、現地の統計では1月の気温が最も低く、7月の気温が最も高い山型の曲線を示し、降水量は毎月50mmから80mm程度で安定しています。 （2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 中緯度の偏西風の影響を強く受けるため、冬季でも氷点下になることはなく、夏は乾燥する。	2. 高緯度に位置するため夏季と冬季の気温の年較差が大きく、降水量は年間を通じて比較的平均している。	3. 赤道に近い低緯度に位置するため一年中気温が高く、夏季に極端に降水量が多くなる。	4. 南半球に位置するため日本とは季節が逆になり、7月頃に気温が最も低くなる。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 1990年時点で中国の排出割合はすでに日本を上回っており、2013年には世界全体の排出総量が増大する中で、中国が占める割合も大幅に拡大した。	1990年時点での排出割合は、中国が10.7%、日本が5.1%であり、この時点で既に中国の寄与度の方が高くなっていました。その後、2013年にかけて中国は経済発展に伴うエネルギー消費の増大により、排出割合を28.0%まで急増させています。一方、アメリカ合衆国（23.3%から15.9%）や欧州連合（19.5%から約1割弱）は排出割合を下げしており、世界の排出構造が先進国中心から新興国を含む形へ変化したことが、温室効果ガスの増加と地球温暖化の問題を複雑にしています。
問2	答え 1 熱帯雨林気候	赤道付近は太陽放射が強く、年間を通じて強い上昇気流が発生するため、年中高温で非常に多くの雨が降ります。この気候条件は熱帯雨林気候と呼ばれ、密林が形成される要因となります。地中海性気候は夏に乾燥し、サバナ気候には雨季と乾季の明確な区別があります。
問3	答え 1 聖地メッカの方角に向かって一日に五回の礼拝を行い、豚肉を食べることを禁じている。	サウジアラビアの社会はイスラム教の戒律と密接に結びついています。信者は毎日決まった時間に聖地メッカの方向へ礼拝を行い、食事においては豚肉やアルコールの摂取が禁じられています。また、イスラム暦に基づいた断食（ラマダン）などの宗教行事も国民生活において極めて重要な役割を果たしています。
問4	答え 4 パーム油	アブラヤシから採れるパーム油は、安価で加工しやすいため、スナック菓子や洗剤などの原料として世界中で広く利用されています。インドネシアではこの需要に応えるため、広大な熱帯雨林を切り開いてプランテーション（大規模農園）を造成しており、これが森林減少の大きな要因となっています。森林の消失は、そこに生息するゾウなどの野生動物が餌を求めて人里に現れるといった、人間との衝突も引き起こしています。
問5	答え 2 降水量が蒸発量よりも少なく、樹木が育ちにくい乾燥帯	南半球のオーストラリア内陸部や南アフリカ共和国の周辺には、降水量が極端に少ない「乾燥帯」が広がっています。これらの地域では、降水量よりも蒸発量の方が多いため、砂漠や、短い草が生えるステップと呼ばれる草原が形成されます。なお、南半球には冷帯（亜寒帯）はほとんど存在しません。
問6	答え 3 米は高温多雨な気候に適しており、タイなどのアジア諸国で生産が盛んである一方、小麦は乾燥した平原や広大な農地を持つアメリカやオーストラリアなどでも生産されている。	作物によって適した栽培限界や環境が異なります。米は成長に大量の水を必要とするため、降水量の多い東南アジアや東アジアが主産地となります。これに対し、小麦は米よりも冷涼で乾燥した環境でも栽培が可能であり、アメリカの企業の穀物農業やオーストラリアの広大な土地を活用した生産が特徴です。中国は国土が広く、地域によって気候が異なるため、米と小麦の両方で世界トップクラスの生産量を誇っています。
問7	答え 2 広大な土地で大型機械を駆使し、少ない労働力で効率よく大量の作物を生産する。	アメリカ合衆国の農業は、タイなどの家族経営を中心とした集約的な農業とは異なり、資本力に物を言わせた大規模な生産体制が特徴です。広大な面積を管理するために高度な機械化が進んでおり、一人当たりの生産性が極めて高い「企業的な農業」として展開されています。
問8	答え 2 北大西洋海流と偏西風	ヨーロッパ西岸の気候には、低緯度から北上してくる暖流である北大西洋海流が大きく影響しています。この暖流によって温められた空気の湿気と熱が、一年中西から吹き続ける偏西風によって陸地へと運ばれるため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎ、安定した降水量がもたらされる仕組みになっています。
問9	答え 1 熱帯雨林気候	赤道直下の地域では、太陽の光を垂直に近い角度で受けるため、一年を通じて気温が高く安定します。また、強い日差しによって上昇気流が盛んに発生するため、スコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降り、年間を通じて多雨となるのが特徴です。
問10	答え 3 夏には一定程度まで気温が上がるため、樹木である針葉樹林（タイガ）が生育できる。	寒帯では夏でも気温が上がらず樹木が生育できませんが、冷帯（亜寒帯）では短い夏の間にある程度気温が上がるため、タイガと呼ばれる針葉樹林が生育できるという違いがあります。
問11	答え 2 とうもろこし	とうもろこしはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）などで大規模に生産されており、世界で最も生産量が多い穀物の一つです。人口増加に伴う食肉需要の拡大による飼料用としての利用に加え、環境負荷の低減を目的としたバイオエタノールの原料としての重要性も増えています。
問12	答え 2 高緯度に位置するため夏季と冬季の気温の年較差が大きく、降水量は年間を通じて比較的平均している。	ヘルシンキは北緯60度付近の高緯度にあるため、太陽の光を受ける角度や時間の長さが季節によって大きく異なり、気温の年較差が大きくなります。降水量は、熱帯雨林のようなスコールや季節風による極端な変動はなく、年間を通して比較的安定して推移します。また、7月に気温が最も高くなるのは北半球に位置している証拠です。

問1 ロシアのシベリアなど、一年中凍りついたままの地層が広がる地域において、住宅などの建物を地面から離して建てる「高床式」の工夫が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. シベリアに生息するトラやオオカミなどの野生動物が、建物の中に侵入するのを防ぐため。 | 2. 建物の内部からの熱が地中の永久凍土を溶かすのを防ぎ、地盤がゆるんで建物が傾かないようにするため。 | 3. 冬の間に降り積もった大量の雪が、建物の出入り口を塞いでしまわないように高さを確保するため。 | 4. 夏場の湿気が床下にこもるのを防ぎ、建物の土台となる木材が腐食して倒壊するのを避けるため。 |
|--|---|--|---|

問2 イスラム教を信仰する人々が多く暮らす地域において、宗教上の教えが日常生活や文化に与えている影響について説明した文として正しいものを次から選びなさい。（2021年 香川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|-----------------------------------|
| 1. 牛を神聖な動物として崇めているため、牛肉を食べることを禁じている。 | 2. クリスマスを最大の宗教行事として祝い、その期間は一切の労働が禁じられる。 | 3. 特定の方向を向いて礼拝する習慣はなく、静かな場所で瞑想を行うことが重視される。 | 4. 教義によって不浄なものとされて豚肉を食べることを避けている。 |
|--------------------------------------|---|--|-----------------------------------|

問3 北緯30度、西経90度付近に位置するアメリカ合衆国南部の地点と、日本列島周辺の地点に共通して見られる気候帯の名称として、適切なものを選択してください。（2016年 岡山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 乾燥帯 | 2. 寒帯 | 3. 熱帯 | 4. 温帯 |
|--------|-------|-------|-------|

問4 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。 | 2. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。 | 3. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。 | 4. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。 |
|---|---|--|---|

問5 南半球に位置するアルゼンチンのブエノスアイレスなどの都市において、気温の変化に見られる特徴として正しいものはどれですか。（2022年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日本などの北半球の国々と同様に、7月前後に気温が最も高くなり、1月前後に最も低くなる。 | 2. 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。 | 3. 赤道に近い低緯度地域であるため、一年を通じて気温の変化がほとんど見られない。 | 4. 地軸の傾きによる影響を受けないため、4月と10月の二回、気温のピークが訪れる。 |
|--|---|---|--|

問6 世界の水資源の利用と経済の関連について、各地域の統計的な特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2026年 大阪府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 1人当たりの国内総生産と取水量は密接に関連しており、北アメリカは両方の数値において世界で最大となっている。 | 2. アジアは急速な工業化の影響により、他のどの地域と比較しても生活用への取水割合が最も大きくなっている。 | 3. 工業用の取水量は、その地域の経済規模とは関係がなく、乾燥した気候であるかどうかといった自然環境によってのみ決定される。 | 4. アフリカは1人当たりの国内総生産こそ最小であるが、広大な農地を潤すために1人当たりの取水量は世界で最大である。 |
|--|---|--|--|

問7 世界の諸地域の気候について、南半球の温帯に位置する都市の雨温図に見られる、気温の折れ線グラフの大きな特徴として正しいものはどれですか。（2022年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 赤道に近いため、1年を通じて気温の変化がほとんどなく、折れ線がほぼ水平に近い形を示す。 | 2. 1年の中で7月ごろに気温が最も低くなり、1月や12月の気温が高くなるV字型の変化を示す。 | 3. 1年を通じて気温が氷点下を下回ることが多く、月ごとの気温変化が極めて激しい形を示す。 | 4. 1年の中で7月ごろに気温が最も高くなり、1月や12月の気温が低くなる山型の変化を示す。 |
|--|---|---|--|

問8 サトウキビやトウモロコシなどを原料とするバイオ燃料は、燃焼させると二酸化炭素を排出しますが、地球温暖化対策に有効なエネルギーとされています。このように、大気中の二酸化炭素の増減に影響を与えないという「カーボンニュートラル」の考え方を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. バイオ燃料は燃焼時に二酸化炭素を排出するが、その二酸化炭素は非常に重いため、大気中にとどまらずに土壌へと吸収される仕組みになっている。 | 2. バイオ燃料は植物由来の成分で構成されているため、石炭や石油などの化石燃料とは異なり、燃焼させても二酸化炭素を一切排出しない。 | 3. 植物を原料とする燃料は燃焼時に二酸化炭素ではなく酸素を排出するため、利用すればするほど大気中の二酸化炭素濃度を下げることができる。 | 4. 原料となる植物が成長過程で光合成により二酸化炭素を吸収するため、燃焼時の排出分と相殺されて大気中の二酸化炭素を増やさない。 |
|--|---|--|--|

問9 東アジア（日本など）の温帯の雨温図と、地中海沿岸の地中海性気候の雨温図を比較したとき、夏季の降水量に大きな違いが出る理由として最も適切なものはどれか。（2018年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 東アジアでは夏に海から吹き込む湿った季節風の影響を受けるが、地中海沿岸では夏に高気圧に覆われ乾燥するため。 | 2. 東アジアでは夏に寒流の影響で雨が降らなくなるが、地中海沿岸では暖流の影響で夏に降水量が増えるため。 | 3. 東アジアでは夏に偏西風が弱まって乾燥するが、地中海沿岸では夏に赤道低圧帯の影響で雨が多くなるため。 | 4. 東アジアでは夏に熱帯収束帯が北上して雨を降らせるが、地中海沿岸では常に大陸からの乾いた風が吹くため。 |
|--|--|--|---|

問10 茶の栽培が行われている地域の気候的な特徴を考慮したとき、茶の生産が困難な地域の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 広島県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|--|----------------------------------|
| 1. 四季の変化がはっきりしており、温暖な気候に恵まれた温帯の地域。 | 2. 夏は高温で乾燥するが、冬に一定の降雨がある地中海沿岸の地域。 | 3. 極端に気温が低くなる冷帯（亜寒帯）や寒帯の地域、および水分が不足する乾燥帯の砂漠地帯。 | 4. 年間を通じて気温が高く、一定以上の降水量がある熱帯の地域。 |
|------------------------------------|-----------------------------------|--|----------------------------------|

問11 2016年のぶどうの生産量において、世界1位の中国に次いでイタリア、フランス、スペインといった国々が上位を占めています。これらの国々の多くに共通する気候条件と、農業の背景について述べた文として適切なものはどれですか。（2020年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 灌漑施設の整備により、乾燥した砂漠地帯にあるオアシスの周辺で大規模な栽培が行われている。 | 2. 熱帯地域に位置しており、先進国の資本と技術を導入したプランテーションによって生産を伸ばした。 | 3. 雨の多い夏を利用して、広大な平野で機械化された大規模な稲作と並行して栽培されている。 | 4. 夏の乾燥が果実の糖度を高めるのに適しており、古くから地中海沿岸を中心に栽培が発展した。 |
|---|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 建物の内部からの熱が地中の永久凍土を溶かすのを防ぎ、地盤がゆるんで建物が傾かないようにするため。	シベリアなどの寒冷地では、地下に「永久凍土」と呼ばれる一年中凍ったままの層があります。家を地面に直接建てると、冬場の暖房などの熱が地面に伝わり、永久凍土に含まれる氷が溶けてしまいます。その結果、地盤が泥状になってゆるみ、建物が重みで沈んだり傾いたりするため、地面から離して熱を伝えない工夫がなされています。「湿気対策」や「害獣対策」は、東南アジアなどの熱帯地域における高床式住居の理由であるため、混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 4 教義によって不浄なものとされている豚肉を食べることを避けている。	イスラム教の聖典であるコーラン（クルアーン）では、食べてよいものと禁じられているものが明確に定められています。豚肉は不浄なものとして摂取が禁じられており、イスラム教徒が多い地域のレストランや商店では豚肉を扱わないことが一般的です。一方、牛を神聖視して食べないのはヒンドゥー教の特徴であり、イスラム教の教えとは異なります。
問3	答え 4 温帯	北緯30度付近の中緯度地域に位置するこれらの地点は、緯度の関係から太陽放射の影響を適度に受け、極端な寒暑を避けた穏やかな気候になります。日本と同様に四季の移り変わりがはっきりしていることから、同じ気候帯に分類されます。
問4	答え 3 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。	農産物の生産地域は、その作物の生理的特徴と気候条件に深く関係しています。小麦は米よりも少ない降水量で育ち、低温にも強いいため、アジアの湿潤地域だけでなく、北アメリカやユーラシア大陸の中央部、南アメリカの草原地帯（パンパ）など、多様な環境で大規模に栽培することができます。この気候適応力の高さが、特定の州に偏りすぎず、世界各地で一定の生産割合を持つ背景となっています。
問5	答え 2 北半球とは季節が逆転するため、1月前後に気温が最も高くなり、7月前後に最も低くなる。	地球は地軸を傾けた状態で太陽の周りを公転しているため、北半球が太陽の方へ傾く時期（7月ごろ）に北半球は夏となり、逆に南半球は太陽から遠ざかるため冬となります。このように南半球の温帯では北半球と季節が逆転する特性があるため、1月ごろに最も気温が高くなります。
問6	答え 1 1人当たりの国内総生産と取水量は密接に関連しており、北アメリカは両方の数値において世界で最大となっている。	世界の取水傾向を見ると、経済的に最も豊かな北アメリカが1人当たりの国内総生産と取水量の両方で最大を示しており、経済発展と資源消費の強い相関を裏付けています。反対に、アフリカはGDP・取水量ともに最小の部類に入ります。「アジアの生活用割合が最大」や「アフリカの取水量が最大」といった記述は、実際の統計データや経済実態とは異なる誤った認識です。
問7	答え 2 1年の中で7月ごろに気温が最も低くなり、1月や12月の気温が高くなるV字型の変化を示す。	地球の公転と地軸の傾きの影響により、南半球は北半球と季節が逆転します。そのため、北半球の温帯では7月ごろに気温が高くなる「山型」のグラフになりますが、南半球の温帯では7月ごろに冬を迎えて気温が下がり、中央が凹んだ「V字型」のグラフになるのが特徴です。
問8	答え 4 原料となる植物が成長過程で光合成により二酸化炭素を吸収するため、燃焼時の排出分と相殺されて大気中の二酸化炭素を増やさない。	植物は成長する際の光合成によって、大気中の二酸化炭素を吸収します。この植物を原料としたバイオ燃料を燃やすと二酸化炭素が発生しますが、それはもともと植物が成長時に大気から取り込んだものであるため、トータルで見れば大気中の二酸化炭素の総量を増やさないという理屈です。この排出量と吸収量がプラスマイナスゼロになる状態をカーボンニュートラルと呼び、地球温暖化を抑制するための重要な概念となっています。
問9	答え 1 東アジアでは夏に海から吹き込む湿った季節風の影響を受けるが、地中海沿岸では夏に高気圧に覆われ乾燥するため。	温帯の中でも、日本を含む東アジアは夏に海洋からの湿った季節風（モンスーン）が吹くため、雨温図では夏季に降水量の山ができます。これに対し、地中海性気候は夏に乾燥した高気圧（亜熱帯高圧帯）に覆われるため、雨温図では夏季に降水量が極端に減り、谷のような形になります。
問10	答え 3 極端に気温が低くなる冷帯（亜寒帯）や寒帯の地域、および水分が不足する乾燥帯の砂漠地帯。	茶は温暖で湿潤な気候を好む植物です。そのため、植物の生育が困難なほど気温が低い寒帯や、冬の寒さが非常に厳しい冷帯（亜寒帯）では栽培することができません。また、生育には十分な水分も必要なため、雨が極端に少ない砂漠地帯も栽培には適しません。実際の生産地は、温帯から熱帯にかけての広い範囲に分布しています。
問11	答え 4 夏の乾燥が果実の糖度を高めるのに適しており、古くから地中海沿岸を中心に栽培が発展した。	ぶどうの生産量上位にイタリアやフランス、スペインが並んでいるのは、これらの国が地中海性気候の恩恵を受けているためです。ぶどうは収穫期に乾燥していると糖度が高まり、品質の良いものが収穫できます。地中海沿岸諸国では、この「夏の乾燥」という気候的特徴を活かして、ワインの原料となるぶどうなどの栽培が伝統的に盛んに行われてきました。

- 問1 北半球に位置するヘルシンキの気温と降水量の特徴について説明した文として、適切なものはどれですか。なお、現地の統計では1月の気温が最も低く、7月の気温が最も高い山型の曲線を示し、降水量は毎月50mmから80mm程度で安定しています。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 南半球に位置するため日本とは季節が逆になり、7月頃に気温が最も低くなる。

2. 中緯度の偏西風の影響を強く受けるため、冬季でも氷点下になることはなく、夏は乾燥する。

3. 高緯度に位置するため夏季と冬季の気温の年較差が大きく、降水量は年間を通じて比較的平均している。

4. 赤道に近い低緯度に位置するため一年中気温が高く、夏季に極端に降水量が多くなる。
- 問2 北半球にある都市の気候統計において、気温が最も高くなる7月から8月にかけての月間降水量が20mmを下回るほど少なく、逆に気温が下がる12月から1月にかけて降水量が100mmを超えるような山型の気温変化と谷型の降水変化を示す気候区はどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候

2. 温暖湿潤気候

3. ツンドラ気候

4. 地中海性気候
- 問3 低緯度の赤道直下に位置する高山気候の都市と、同じく赤道直下の低地に位置する都市の気温の変化を比較したとき、高山気候の都市に見られる特徴として正しいものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 低緯度のため日射量が多いが、標高が高いため年間を通じて気温が低く安定している

2. 周辺を流れる暖流の影響により、標高が高いにもかかわらず熱帯雨林気候と同じ気温になる

3. 高緯度に位置する地域と同様に、冬の期間が長く夏でも気温が上がらない

4. 海から遠い内陸の盆地に位置するため、夏と冬の気温差が非常に大きい
- 問4 ロシアの広大な国土に見られる自然環境と植生について述べた文として、タイガの特色を正しく説明しているものを選びなさい。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 一年中氷に覆われ、夏の間だけ地衣類やコケ類が生育する荒原となっている。

2. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んな硬葉樹林となっている。

3. 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。

4. 乾燥した気候に適応した、短い草が生える広大な草原地帯が続いている。
- 問5 ロシア北部の高緯度地帯を調査した資料において、現地の生活習慣を説明した文として、衣服と自然環境の関係について正しく述べたものはどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 標高が高く空気が薄いため、酸素を取り込みやすいように軽装で過ごす工夫がなされている。

2. 昼夜の寒暖差が激しいため、日中は直射日光を遮り、夜間は保温できる麻の衣服が好まれる。

3. 冬の気温が氷点下になる厳しい寒さに耐えるため、機能的で厚い防寒具が使用されている。

4. 一年を通じて降水量が非常に多いため、防水性に優れた植物の葉を編み込んだ衣服が中心である。
- 問6 世界の宗教の分布について述べた次の説明のうち、イスラム教の特徴を示しているものはどれですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 南アジアのインドを中心に分布し、特定の地域に密接に結びついている。

2. ヨーロッパから南北アメリカ、オセアニアにかけて最も広く分布している。

3. 北アフリカから西アジア、さらには東南アジアのインドネシアにかけて広く分布している。

4. 東アジアを中心に、タイやミャンマーなどの東南アジア大陸部でも広く信仰されている。
- 問7 タイなどの熱帯地域において、雨季に集中する降水量による洪水被害を避けたり、年間を通じた高温多湿な気候の中で風通しを良くしたりするために発達した、伝統的な建築様式の特徴として正しいものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. 砂漠の熱を防ぐために、日干しれんがを積み上げた平屋造り

2. 地面を掘り下げて床とし、その上に屋根をかけた竪穴式

3. 床を高く作り、地面との間に空間を設ける高床式

4. 熱を逃がさないように壁を厚くし、窓を小さくした石造り
- 問8 東南アジアの島嶼部に見られる伝統的な住居の工夫について、その地域の自然環境と関連付けて述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
1. 広大な草原が広がっているため、家畜の移動に合わせて簡単に解体・組み立てができる住居を用いている。

2. タイガと呼ばれる針葉樹林が広がっているため、豊富な木材を利用した丸太づくりの住居に住んでいる。

3. 年中高温多湿であるため、高床式住居にして風通しを良くし、湿気や暑さへの対策としている。

4. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、窓を小さくし、日干しれんがで家を建てている。
- 問9 世界の「食料廃棄」と「食料不足」の不均衡な現状を背景に、持続可能な社会を実現するための取り組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 食料不足を解消するために、先進国での食料廃棄量を意図的に増やし、市場に出回る食料の価格をさらに下げる。

2. 食料生産量を現在の2倍に増やすことで、たとえ3分の1が廃棄されたとしても全員に行き渡るような過剰供給体制を整える。

3. 生産された食料の約3分の1が無駄になっている現状を改善するため、効率的な流通システムの構築や消費行動の変革を推進する。

4. 途上国の食料不足は人口爆発のみが原因であるため、食料の分配問題よりも人口抑制政策を最優先事項として取り扱う。
- 問10 エチオピアなどの発展途上国における人口の構成を年齢別に示した資料において、0歳から4歳の層が最も大きな割合を占め、年齢層が上がるごとにその割合が急激に減少していく形状が見られる理由として、適切なものはどれか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
1. 出生率が低下し始めた一方で、平均寿命が延びて高齢者の割合が増えたため。

2. 出生率が高いため子供の数が多く、若年層を含む死亡率も相対的に高いため。

3. 教育の普及により、子供を産み育てる年齢層が都市部へ流出したため。

4. 感染症の蔓延によって、特定の働き盛り世代の人口だけが極端に減少したため。
- 問11 南アメリカ大陸のアンデス山脈などの高地では、標高が上がるにつれて気温が下がり、1日の寒暖差も大きくなります。このような厳しい自然環境に適応するための人々の生活の工夫について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 年間を通じて降水量が多く湿度も高いため、通気性の良い薄手の木綿の衣服を着用している。

2. 1日の寒暖差がほとんどないため、季節による衣替えの習慣がなく、常に同じ服装で生活している。

3. 強い紫外線や寒さから身を守るため、厚手の生地で作られたボンチョなどの伝統衣装を着用している。

4. 標高による変化よりも緯度による変化の影響が大きいため、熱帯の平地と同じような軽装で生活している。
- 問12 アラブ首長国連邦（UAE）の宗教別人口構成を示した統計において、国教であるイスラム教が約62%と最も多く、次いで約21%を占める特定の宗教があります。この約21%の宗教の信者が多い地域として「インド」が挙げられるとき、該当する宗教の名称として正しいものを選んでください。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. キリスト教

2. 仏教

3. ヒンドゥー教

4. ユダヤ教

答え合わせ・解説

問1	答え 3 高緯度に位置するため夏季と冬季の気温の年較差が大きく、降水量は年間を通じて比較的 平均している。	ヘルシンキは北緯60度付近の高緯度にあるため、太陽の光を受ける角度や時間の長さが季節によって大きく異なり、気温の年較差が大きくなります。降水量は、熱帯雨林のようなスコールや季節風による極端な変動はなく、年間を通して比較的安定して推移します。また、7月に気温が最も高くなるのは北半球に位置している証拠です。
問2	答え 4 地中海性気候	気温が高い時期（夏）に降水量が極端に減少し、気温が低い時期（冬）に降水が増えるという逆相関のパターンは、地中海性気候特有のものです。日本の大部分で見られる温暖湿潤気候は、夏に降水量が多くなるため、この統計データとは正反対の傾向を示します。
問3	答え 1 低緯度のため日射量が多いが、標高が高いため年間を通じて気温が低く安定している	赤道付近は年間を通じて太陽高度が高いため、季節による気温の変化（年較差）は非常に小さくなります。高山気候であってもこの性質は変わらないため、「一年中涼しい状態で安定する」という特性を持ちます。低地は「一年中暑い」のに対し、高地は「一年中涼しい」という違いがありますが、どちらも「一年中気温がほぼ一定」という共通点があります。
問4	答え 3 冬の厳しい寒さに耐えられるマツやモミなどの針葉樹が広がっている。	冷帯（亜寒帯）は、短い夏と非常に寒さの厳しい冬が特徴です。このような気候条件では、広葉樹よりも寒さに強い針葉樹が育ちやすく、シベリアから北ヨーロッパ、北アメリカ北部にかけて広大な針葉樹林帯が形成されます。なお、短い草の草原はステップ、苔などの地衣類が見られるのはツンドラ、オリーブなどは地中海性気候の植生です。
問5	答え 3 冬の気温が氷点下になる厳しい寒さに耐えるため、機能的で厚い防寒具が使用されている。	高緯度地域における生活は、その厳しい寒冷な気候に強く規定されています。特にユーラシア大陸北部のロシア付近では、冬の気温が非常に低くなるため、単に服を重ねるだけでなく、防風性や保温性に優れた毛皮や厚手の素材を用いた、機能的な防寒具を着用することが生存に直結する重要な生活の知恵となっています。他の選択肢にある「標高の影響」は高山気候、「降水量の影響」は熱帯雨林気候、「昼夜の寒暖差」は乾燥帯（砂漠）などの特徴を説明したものです。
問6	答え 3 北アフリカから西アジア、さらには東南アジアのインドネシアにかけて広く分布している。	イスラム教はアラビア半島で誕生した後、西アジアや北アフリカへ広がりました。その後、交易などを通じて東南アジアにも伝わり、現在ではインドネシアが世界最大の信者数を抱える国となっています。他の選択肢はキリスト教、仏教、ヒンドゥー教の説明です。
問7	答え 3 床を高く作り、地面との間に空間を設ける高床式	タイのような熱帯の地域では、雨季に降水量が急増し、河川の氾濫や浸水が起こりやすくなります。これを防ぐために、住居や倉庫の床を高くする「高床式」が採用されてきました。また、この構造は床下の風通しを良くするため、一年中高い気温の中で湿気や暑さをしのぐ生活の知恵としても機能しています。特に収穫した作物を守るための高床式倉庫などは、日本の弥生時代などとも共通する、湿潤な気候への適応例です。
問8	答え 3 年中高温多湿であるため、高床式住居にして風通しを良くし、湿気や暑さへの対策として いる。	世界の諸地域では、その土地の気候や地形に合わせて住居の形式が発展してきました。インドネシアなどの東南アジア島嶼部は熱帯雨林気候に属し、多雨で蒸し暑い環境にあります。そのため、風通しを最優先した高床式の構造が選ばれています。一方で、乾燥帯では日干しれんが、モンゴルのような乾燥した草原では移動式の住居、ロシアのような冷帯では丸太小屋（イズバ）といったように、それぞれ異なる工夫が見られます。
問9	答え 3 生産された食料の約3分の1が無駄になっている現状を改善するため、効率的な流通システムの構築や消費行動の変革を推進する。	年間約13億トンにものぼる食料廃棄は、環境負荷の増大（廃棄処理に伴う温室効果ガスの排出など）を招くだけでなく、飢餓に苦しむ約8億1500万人の人々へ資源を適切に分配できていない倫理的な問題も内包しています。SDGs（持続可能な開発目標）においても、小売・消費レベルでの世界全体の食料廃棄を半減させることが目標として掲げられており、生産から消費に至るまでのサプライチェーン全体での見直しが求められています。
問10	答え 2 出生率が高いため子供の数が多いが、若年層を含む死亡率も相対的に高いため。	人口ピラミッドの底辺が広いのは出生率の高さを表し、上に行くほど幅が狭くなるのは、栄養状態や衛生環境の影響で死亡率が高いことを示しています。このような富士山型の形状は、多産多死の社会で顕著に見られる特徴です。
問11	答え 3 強い紫外線や寒さから身を守るため、厚手の生地で作られたポンチョなどの伝統衣装を着用している。	アンデス山脈のような標高の高い地域では、空気が薄いために地表の熱が逃げやすく、日中と夜間の気温差（日較差）が非常に大きくなります。また、大気が薄いことで太陽からの紫外線も直接的に届きやすくなるため、人々はこれらを防ぐために保温性の高い厚手の伝統衣装を着用して生活しています。降水量や緯度による影響よりも、標高に伴う気象変化が生活様式を決定づける大きな要因となっています。
問12	答え 3 ヒンドゥー教	アラブ首長国連邦は西アジアのイスラム教圏に属していますが、急速な経済開発に伴い、インドなどの南アジア諸国から多くの外国人労働者を受け入れてきました。その結果、インドで最も多くの信者を持つ宗教が、アラブ首長国連邦の人口においても約5分の1を占めるという独特の人口構成となっています。

世界の気候と文化プリン ト

名前

問1 赤道近くに位置するインドネシアのジャカルタでは、年平均気温が約28.7度と高く、月別の気温変化が一年を通してほとんど見られません。また、年間の降水量が約1,800mmに達し、最も雨が少ない月でも50mm以上の降水があるこの地域の気候帯として正しいものはどれですか。

(2020年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 乾燥帯 | 2. 冷帯 | 3. 温帯 | 4. 熱帯 |
|--------|-------|-------|-------|

問2 フランス南部などの地中海沿岸地域において、夏季に降水量が著しく少なく乾燥するという気候の特性に合わせて発展した農業の形態として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する農業。 | 2. 夏の乾燥を避けるため、高地の涼しい気候を利用してアルパカやリャマを放牧する農業。 | 3. 夏季の高温多湿な環境を利用して、主に自給用の稲作と商品作物の栽培を組み合わせた農業。 | 4. 一年を通じて平均した降水があるため、小麦の栽培と牛や豚の飼育を組み合わせた混合農業。 |
|---|---|---|---|

問3 地中海性気候の特徴を示す都市として南アフリカ共和国のケープタウンがあげられます。南半球に位置するケープタウンの気候の特徴について述べた文として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。

(2021年 宮崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 一年中気温が低く、年間を通して降水量が極めて少ない。 | 2. 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が最も多くなる。 | 3. 7月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。 | 4. 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。 |
|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|

問4 ベトナムなどを含む東南アジアの熱帯地域において、特定の時期に降水量が著しく増加して「雨季」となり、別の時期には降水量が減少して「乾季」となる現象が生じる主な要因は何ですか。

(2018年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|
| 1. 高緯度地域から一年中吹き降りてくる冷たく乾燥した風の影響 | 2. 海流の変動によって数年おきに発生するエルニーニョ現象の影響 | 3. 季節によって吹く方向が変化する「季節風（モンスーン）」の影響 | 4. 赤道付近で一年中発生し続ける強い上昇気流のみの影響 |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|

問5 世界の水資源の利用と経済の関連について、各地域の統計的な特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。

(2026年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 工業用の取水量は、その地域の経済規模とは関係がなく、乾燥した気候であるかどうかといった自然環境によってのみ決定される。 | 2. アフリカは1人当たりの国内総生産こそ最小であるが、広大な農地を潤すために1人当たりの取水量は世界で最大である。 | 3. 1人当たりの国内総生産と取水量は密接に関連しており、北アメリカは両方の数値において世界で最大となっている。 | 4. アジアは急速な工業化の影響により、他のどの地域と比較しても生活用への取水割合が最も大きくなっている。 |
|--|--|--|---|

問6 ヨーロッパ北西部で見られる、高緯度でありながら冬の気候が比較的穏やかになる「西岸海洋性気候」の形成に大きく関わっている、海流と風の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2023年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|---------------|-----------------|-----------------|
| 1. ペルー海流と偏西風 | 2. 北大西洋海流と偏西風 | 3. 黒潮（日本海流）と季節風 | 4. 親潮（千島海流）と貿易風 |
|--------------|---------------|-----------------|-----------------|

問7 乾燥帯に属する地域のうち、エジプトなどのように年間を通して降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない気候が成立する背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2020年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない | 2. 高緯度で気温が低く、地中の水分が凍結して植物が根を張れない | 3. 短い雨季の間にすべての植物が成長を終えてしまうため、年間の緑が少ない | 4. 偏西風が山脈を越える際に湿気を失い、常に冷たく乾燥した空気が流れ込む |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|

問8 月平均気温が年間を通じて25度以上で安定しており、かつ各月の降水量が150ミリメートルを超えるという、赤道付近に見られる高温多雨な気候区を何といいますか。

(2017年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 1. サバナ気候 | 2. 熱帯雨林気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 地中海性気候 |
|----------|-----------|------------|-----------|

問9 スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。

(2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。 | 2. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。 | 3. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。 | 4. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|

問10 高山気候が分布する地域では、低地にある熱帯気候の地域とは異なる生活様式が見られます。その背景となる気候の仕組みや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。

(2016年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 標高が高い地域では太陽との距離が近くなるため、低地よりも常に気温が高くなり、熱帯気候よりも過酷な暑さとなる。 | 2. 高山地域では常に上昇気流が発生し続けるため、平地よりも年較差が大きくなり、激しい季節の変化が生じる。 | 3. 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。 | 4. 高山地域は海から遠く離れていることが多いため、水蒸気が届かず、一年を通して全く雨が降らない乾燥帯となる。 |
|---|---|--|---|

問11 西アジアから北アフリカにかけての地域において、多くの人々に信仰されており、人々の生活習慣や文化、国の法律などに深い関わりを持っている宗教の名称として正しいものを次の中から選びなさい。

(2023年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-------|----------|-----------|
| 1. イスラム教 | 2. 仏教 | 3. キリスト教 | 4. ヒンドゥー教 |
|----------|-------|----------|-----------|

問12 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。

(2019年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。 | 2. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。 | 3. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。 | 4. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 熱帯	赤道付近は一年で太陽の光を垂直に近い角度で受けるため、季節による気温の変化が小さく、常に高温となります。さらに、強い日差しによって上昇気流が発生しやすいため、スコールのような激しい雨が頻繁に降り、年間を通して降水量が多くなるのが特徴です。ジャカルタのように、気温が常に高く降水量も多い環境は熱帯の典型的な特徴を示しています。
問2	答え 1 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する農業。	地中海性気候の最大の特徴である「夏季の乾燥」に適応するため、硬くて小さい葉を持ち水分を逃さない工夫のある樹木（硬葉樹）の栽培が古くから行われてきました。また、比較的雨が降る冬の時期に小麦を栽培するなど、季節ごとの降水パターンの違いを合理的に利用しているのが特徴です。
問3	答え 4 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。	南半球では北半球と季節が逆になるため、12月や1月頃が夏にあたります。地中海性気候の地域では夏にあたる時期に降水量が少なくなって乾燥するため、ケープタウンでは12月や1月頃の気温が高く乾燥する特徴が見られます。
問4	答え 3 季節によって吹く方向が変化する「季節風（モンスーン）」の影響	東南アジアや南アジアの気候は、季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏には海から湿った空気を運ぶ風が吹くため、降水量が増えて雨季となります。逆に冬には大陸側から乾燥した空気を運ぶ風が吹くため、降水量が減って乾季となります。この風向きの変化が、熱帯における明瞭な雨季と乾季を生み出す最大の要因です。
問5	答え 3 1人当たりの国内総生産と取水量は密接に関連しており、北アメリカは両方の数値において世界で最大となっている。	世界の取水傾向を見ると、経済的に最も豊かな北アメリカが1人当たりの国内総生産と取水量の両方で最大を示しており、経済発展と資源消費の強い相関を裏付けています。反対に、アフリカはGDP・取水量ともに最小の部類に入ります。「アジアの生活用割合が最大」や「アフリカの取水量が最大」といった記述は、実際の統計データや経済実態とは異なる誤った認識です。
問6	答え 2 北大西洋海流と偏西風	西岸海洋性気候の要因となる暖流は「北大西洋海流」です。これに加えて、中緯度帯の上空を西から東へと一年中吹いている「偏西風」が、海上の暖かな空気を大陸側へ運ぶことで、高緯度でも冬が温暖になります。黒潮や季節風は主に日本周辺の気候に影響を与える要素です。
問7	答え 1 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない	砂漠気候が広がる地域では、わずかな降水量よりも太陽光による蒸発量の方がはるかに多いため、地表面の水分がすぐに失われてしまいます。このため、植物の生存に必要な水分が土壌に保持されず、広大な砂漠が形成されます。ステップ気候に見られるような「短い雨季」さえもほとんど存在しないのが、この気候の大きな特徴です。
問8	答え 2 熱帯雨林気候	赤道付近は太陽放射が強く、年間を通じて強い上昇気流が発生するため、年中高温で非常に多くの雨が降ります。この気候条件は熱帯雨林気候と呼ばれ、密林が形成される要因となります。地中海性気候は夏に乾燥し、サバナ気候には雨季と乾季の明確な区別があります。
問9	答え 1 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きのある深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問10	答え 3 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。	高山気候の形成において最も重要な要因は標高です。地表から放出される熱を吸収する空気が薄くなるため、標高が上がるほど気温は低下します。このため、周辺の低地が熱帯であっても、高地では涼しい気候を利用したジャガイモの栽培やアルパカの放牧など、独自の生活文化が発達しました。
問11	答え 1 イスラム教	西アジアや北アフリカの地域は、乾燥帯が広がり、古くから交易が盛んな地域でした。この地域で誕生したイスラム教は、唯一神アッラーを信仰し、日常生活においても礼拝や断食、特定の食べ物を避けるといった厳しい決まりを持つことが特徴です。そのため、宗教が個人の信仰にとどまらず、社会全体の制度や文化に大きな影響を与えています。
問12	答え 2 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。	農産物の生産地域は、その作物の生理的特徴と気候条件に深く関係しています。小麦は米よりも少ない降水量で育ち、低温にも強いいため、アジアの湿潤地域だけでなく、北アメリカやユーラシア大陸の中央部、南アメリカの草原地帯（パンパ）など、多様な環境で大規模に栽培することができます。この気候適応力の高さが、特定の州に偏りすぎず、世界各地で一定の生産割合を持つ背景となっています。

問1 唯一神アッラーを信仰し、聖典である「コーラン」に従って生活を送る宗教について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

1. 特定の神を持たず、修行を通じて心の安らぎを得ることを目的とし、東南アジアの大陸部に広く信仰されている。
2. 牛を神聖な動物として大切にするため牛肉を食べず、カーストと呼ばれる身分制度の歴史的影響が残っている。
3. 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。
4. 神の愛と隣人愛を説き、日曜日には教会で礼拝を行い、パンとワインを用いた儀式を大切にしている。

問2 地中海沿岸の地域において、家屋の窓を小さく設計する理由と、その地域の気候を活かして行われている農業の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)

1. 冬の冷たい風が室内に入るのを防ぐためであり、温暖な冬を利用して稲作を行う
2. 夏の高い湿度を避け、室内の温度を下げるためであり、広大な土地で羊の放牧を行う
3. 夏に室内へ入る強い日差しを抑えるためであり、乾燥に強いオリーブなどを栽培する
4. 一年中続く激しい降雨から家を守るためであり、熱帯雨林の恵みを活用する

問3 北アフリカのカイロなどの地域で見られる、年間を通して降水量が極めて少なく、植物が育ちにくい乾燥した環境の気候を何といいますか。 (2020年 北海道公立入試 類似)

1. 砂漠気候
2. ステップ気候
3. サバナ気候
4. 地中海性気候

問4 ある都市の気候統計において、月平均気温が一年中25度から30度の間で推移しており、5月から10月にかけて降水量が集中する一方で、11月から4月は極端に降水量が少なくなっています。このような気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)

1. 夏は高温で乾燥し、冬に一定の降水が見られる。
2. 雨季と乾季がはっきり分かれており、疎林と草原が広がる。
3. 季節による気温の変化が大きく、一年を通して一定の降水がある。
4. 一年を通して降水量が多く、密林が形成される。

問5 乾燥地域で見られる「遊牧」と呼ばれる生活形態の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 広い牧場を柵で囲い、牛や馬を放し飼いにして肉や乳製品を大量に生産する。
2. 特定の場所に定住し、地下水路などを利用してオアシスで小麦や綿花を栽培する。
3. 熱帯の森林を焼き払ったあとの土地に、灰を肥料として利用してイモ類などを栽培する。
4. 自然の条件に合わせて水や草がある場所を探し、家畜と一緒に移動しながら生活する。

問6 1990年から2013年にかけての世界の二酸化炭素排出量の変化について、1990年の排出総量が206億トン（日本の割合5.1%）であったのに対し、2013年には排出総量が322億トン（日本の割合4.8%）に増加したという統計があります。この数値から読み取れる日本の二酸化炭素排出の実態について、正しい記述を選択してください。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)

1. 地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を抑える国際的な取り組みにより、世界全体の排出総量は1990年を下回る水準まで改善された。
2. 世界の排出総量が大幅に増加したため、日本の排出割合がわずかに低下していても、実際の排出量そのものは1990年時点よりも増加している。
3. 日本の排出割合の低下は、アメリカ合衆国や中国などの排出総量が減少したことで、相対的に日本の割合が下がったことを示している。
4. 排出割合が5.1%から4.8%に低下しているため、省エネ技術の普及によって日本国内の実際の排出量も1990年時点より減少している。

問7 ある地域の気候を統計で見ると、すべての月で平均気温が25度を上回っており、降水量も年間を通じて非常に多いという特徴があります。このような気候環境に適応した、床を地面から高く持ち上げた伝統的な住居の名称を選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 合掌造り
2. ゲル（パオ）
3. 高床式住居
4. 氷の家（イグルー）

問8 北半球の温帯のうち、北米大陸の西海岸沿岸部に位置し、夏季に気温が上昇して年間を通じて一定の降水量がある地域の気候について、その背景となる仕組みを説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)

1. 赤道低圧帯の移動に伴い、一年を通じて高温で、毎日決まった時間に激しい雨が降る。
2. 夏は亜熱帯高圧帯の影響で雨が極端に少なくなり、冬は温帯低気圧の影響で雨が降る。
3. 大陸内部からの季節風の影響を強く受けるため、夏は高温多湿になり、冬は乾燥して寒冷になる。
4. 海の上から吹く偏西風や暖流の影響を強く受けるため、年間を通じて降水があり、緯度のわりに冬も温暖になる。

問9 イスラム教の信仰生活において、イスラム暦の9月に行われる「断食」の習慣や礼拝のあり方について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

1. 聖書を日常的に読み、日曜日に教会に集まって集団で礼拝を行うことを最大の義務とする。
2. ラマダーンと呼ばれる1ヶ月間、日中の飲食を断ち、神への感謝や忍耐を学ぶ。
3. 牛を神聖な動物として崇めているため、日常生活において牛肉を食べることを避ける。
4. 川で身を清めることが信仰において最も重要であり、特にガンジス川での礼拝が尊ばれる。

問10 アメリカ合衆国の中央平原などにおいて、広大な土地に多額の資本を投じ、大型の機械や航空機などを用いて大規模な生産を行う農業経営の形態を何と呼びますか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)

1. 混合農業
2. 企業的な農業
3. 自給的農業
4. 地中海式農業

問11 世界の諸地域のうち、イヌイットの伝統的な生活圏が含まれる場所の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)

1. アフリカ大陸南部の砂漠に近い地域
2. 北アメリカ大陸の北極圏に位置する寒冷な地域
3. オーストラリア大陸の乾燥した内陸部
4. 東南アジアの赤道に近い熱帯雨林地域

問12 北緯50度付近に位置するロンドンでは、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約18度と年較差が小さく、同緯度の他の地域に比べて冬が温暖です。このように、高緯度のわりに冬が暖かく、降水量が年間を通じて安定している気候をもたらす主な要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

1. 中緯度付近を一年中吹く偏西風と、高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流
2. 夏と冬で吹く向きが逆になる季節風と、日本付近を北上する暖流の黒潮
3. 赤道付近から吹く貿易風と、南極付近から北上する寒流のペルー海流
4. 北極付近から吹き下ろす極東風と、北太平洋を循環する寒流の親潮

答え合わせ・解説

問1	答え 3 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を抑えるなど、宗教が生活の規範となっている。	イスラム教では、聖典コーランに基づき、礼拝や「ラマダン」と呼ばれる月に行われる断食などの義務が定められています。生活全般が宗教的規範と密接に結びついているのが特徴で、豚肉の摂取や飲酒が禁じられていることもその一環です。
問2	答え 3 夏に室内へ入る強い日差しを抑えるためであり、乾燥に強いオリーブなどを栽培する	地中海沿岸では、夏に日照時間が長く乾燥するという独特の気候が見られます。建築様式としては、建物内部の気温上昇を抑えるために開口部である窓をあえて小さくする生活の知恵が受け継がれてきました。同様に、農作物も夏の水不足に耐えられる種類が選ばれており、特にオリーブは葉が小さく硬いため水分の蒸散を抑えることができ、この地域の気候に非常に適しています。
問3	答え 1 砂漠気候	降水量が蒸発量よりも少なく、年間降水量が250mmに満たないような地域に分布します。日中は日差しが強く高温になりますが、夜間は地表の熱が放射によって逃げやすいため、一日の中での気温差（日較差）が非常に大きいことも特徴です。
問4	答え 2 雨季と乾季がはっきり分かれており、疎林と草原が広がる。	一年中気温が高いというデータから熱帯であることが判断でき、さらに降水量が特定の時期に集中し、別の時期に極端に少なくなるという記述は、サバナ気候特有の「雨季」と「乾季」の存在を示しています。この気候下では、樹木がまばらに生える「疎林」と長い草の「草原」が組み合わさった景色が特徴となります。
問5	答え 4 自然の条件に合わせて水や草がある場所を探し、家畜と一緒に移動しながら生活する。	遊牧は、降水量が少なく樹木が育たない乾燥帯の環境に適応した、伝統的な牧畜の形式です。家畜は食料（肉や乳）だけでなく、移動手段や衣服の材料としても重要な役割を果たします。選択肢にある「特定の場所に定住する」ものはオアシス農業、「柵で囲い大規模に飼育する」ものは新大陸などに多い放牧、「森林を焼き払う」ものは熱帯の焼畑農業の特徴です。
問6	答え 2 世界の排出総量が大幅に増加したため、日本の排出割合がわずかに低下していても、実際の排出量そのものは1990年時点よりも増加している。	1990年の日本の排出量は約10.5億トン（206億トン×0.051）であり、2013年は約15.5億トン（322億トン×0.048）となります。このように、比較の基準となる「世界の排出総量」が約1.5倍に増えているため、構成比（パーセント）がわずかに減少していても、実際の排出量は大幅に増加していることがわかります。地球温暖化の要因となる二酸化炭素などの温室効果ガス削減は世界共通の課題ですが、新興国の経済成長に伴い、世界全体の排出量は増加傾向にあります。
問7	答え 3 高床式住居	熱帯の熱帯雨林気候など、高温多湿な環境で見られる建築様式です。床を高くすることで、通気性を高めるだけでなく、激しい雨による浸水被害を避けたり、地面からの害虫や野生動物の侵入を防いだりする役割も果たしています。
問8	答え 4 海の上から吹く偏西風や暖流の影響を強く受けるため、年間を通じて降水があり、緯度のわりに冬も温暖になる。	北米西海岸の温帯地域（特に高緯度側）では、暖流である北太平洋海流の上を吹く湿った偏西風が絶えず流れ込みます。このため、降水量が年間で平均化されるとともに、高緯度であっても冬の気温が下がりにくいという海洋性の気候が形成されます。一方、夏季に乾燥するのは地中海性気候、季節風の影響を強く受けるのは大陸東岸の温暖湿潤気候の特徴です。
問9	答え 2 ラマダーンと呼ばれる1ヶ月間、日中の飲食を断ち、神への感謝や忍耐を学ぶ。	イスラム教の「断食」は、ラマダーン期に日の出から日没まで一切の飲食を断つ修行を指します。これは自己を律し、貧しい人々の境遇に共感し、神への信仰を深める目的があります。聖書はキリスト教、牛の忌避やガンジス川はヒンドゥー教の特徴です。
問10	答え 2 企業的な農業	アメリカ合衆国では、1戸あたりの耕地面積が非常に広く、大型のコンバインや航空機を用いた農業散布など、高度に機械化された生産体制がとられています。このような、効率性を重視し、市場への出荷を目的として大規模な投資を行う経営スタイルは、工業的な側面を持つことからこのように表現されます。
問11	答え 2 北アメリカ大陸の北極圏に位置する寒冷な地域	イヌイットは北アメリカ北部の北極海沿岸やグリーンランドなどに広く分布しています。これらの地域は寒帯に属し、農業が困難なため狩猟や漁労が生活の基盤となりました。他の選択肢にあるオーストラリア（アボリジニ）やアフリカ南部（サン）などは、気候帯や居住する先住民が異なります。
問12	答え 1 中緯度付近を一年中吹く偏西風と、高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流	ヨーロッパ西岸が北緯50度を超える高緯度であっても温暖なのは、暖流である北大西洋海流の上を、西からの偏西風が吹き抜けることで、温められた湿った空気が陸地へ運ばれるためです。この影響で冬の寒さが和らぎ、西岸海洋性気候という特徴的な気候が形成されます。